

議 会 要 覧

令 和 6 年 版

(2024年)

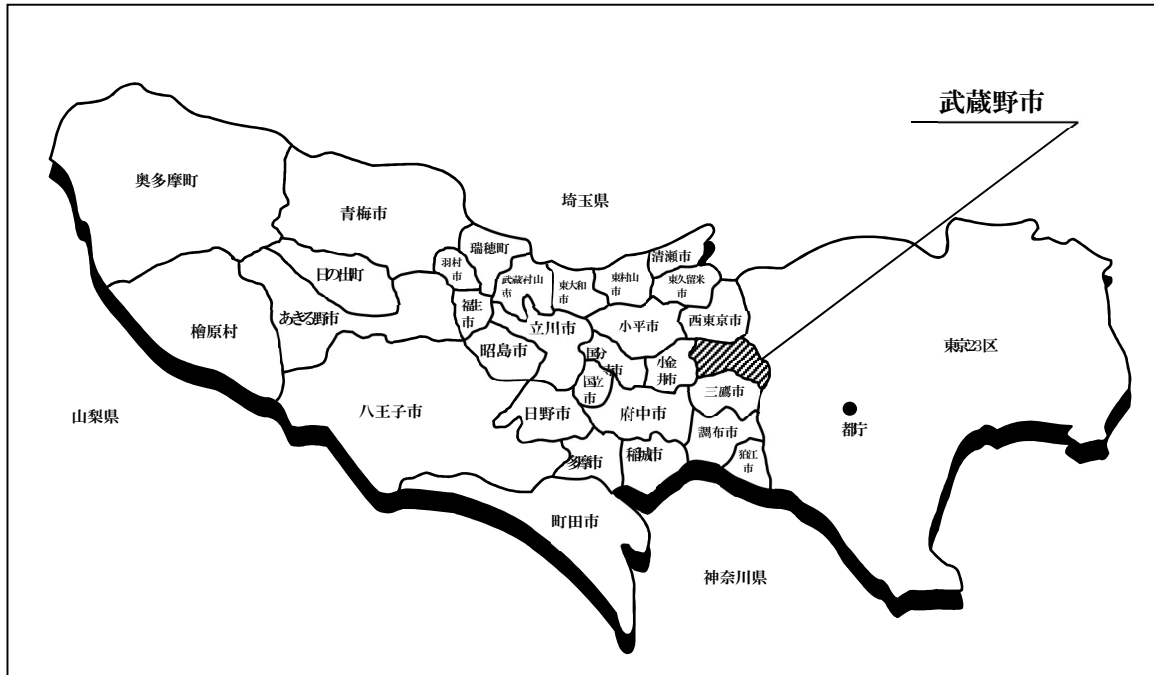
武蔵野市議会事務局

目 次

	頁
1 市勢	1
2 議会の構成	3
3 議会活動	
(1) 議会の開催及び議案等審議状況	6
(2) 議案等処理経過一覧	6
(3) 議員提出議案・動議	12
(4) 請願・陳情処理経過一覧	12
(5) 一般質問	13
(6) 全員協議会	15
(7) 行政視察	15
(8) 友好都市訪問等	16
4 常任委員会	17
5 議会運営委員会	18
6 特別委員会	19
7 各種会議	21
8 広報活動等	
(1) 広報	23
(2) 市民と議会との意見交換会の開催	27
(3) 傍聴	28
(4) その他	28
9 議会費	32
10 議会事務局	33
資料編	
資料1 人口及び世帯の推移	35
資料2 国勢調査人口	36
資料3 歴代三役等	37
資料4 武蔵野市の名誉市民	42
資料5 過去に議決された宣言	43
資料6 令和5年視察受入状況	45
資料7 武蔵野市機構図	48
資料8 令和6年度予算概要	50
資料9 財務指標等（令和4年度決算）	53

1 市勢

(1) 位置



(2) 地勢

- ・面 積 10.98平方キロメートル
- ・広 さ 東西6.4キロメートル、南北3.1キロメートル
- ・標 高 50～65メートル
- ・人 口 148,434人（男71,021人、女77,413人）
- ・世 帯 79,434世帯

（令和6年7月1日現在）

(3) 自然

- ・市民の木 コブシ、ケヤキ、ハナミズキ
- ・市民の花 ハギ、ムラサキ、ムラサキハナナ、ツツジ、ジンチョウゲ、スイセン、フヨウ、アサガオ、キク

(4) 市のあらまし

武蔵野市は、東京23区の西部に接し、都心より20キロメートル、東京23区（人口約970万人）と多摩（約420万人）を結ぶ接点に位置しています。

武蔵野に集落ができたのは、17世紀後半からで、江戸市内の大火により焼け出された人々が移り住んだほか、開墾などにより、畑作中心の4か村（吉祥寺、西窪、関前、境）が形成されました。明治22年、4か村と井口新田飛地が合併し、武蔵野村となりました。同じ年には甲武鉄道（現JR中央線）が立川まで開通し、境停車場（現武蔵境駅）が設置されました。

大正12年9月の関東大震災以降、次第に人口が増加し、純農村から郊外田園都市へとその住民構成が変化し、昭和3年に町制が施行されました。戦後は、都心に近く交通の便利なこの地に移り住む人が更に増え、それに伴い昭和22年11月に武蔵野市が誕生しました。

戦後の混乱期から、郊外住宅都市として基盤整備が急速に進み、人口は昭和39年に13万

人に達しました。特に、吉祥寺駅周辺は、昭和40年代にデパート等大型店舗が、また昭和50年代に入ると金融、証券の進出が目覚ましく、課題となっていた再開発事業の進展・完成と相まって、著しい変貌を遂げました。平成25年5月に人口が14万人を超え、その後も人口は増加傾向にあり、令和3年7月には約14万8,000人となっています。健全な財政運営のもと、商業地吉祥寺を抱えコンパクトで利便性の高い暮らしやすいまちとして評価されています。

当市は、施策の計画、展開にあたって早くから市民参加を標榜し、先駆的に取り組んできました。高い市民意識に基づいて策定された長期計画は現在第六期を数え、豊かな財政力に支えられて着実に実行され、堅固な財政基盤を背景に、全国でも指折りの先進的な施策を展開しています。

「0123」施設（「吉祥寺」及び「はらっぱ」）は、0歳児から3歳児までの乳幼児とその親を対象に、自由に来所し親子が一緒に遊べ、育児に関する情報交換をすることができる場として、始まりから30年を経過し、当市に根付いた子育て支援策となっています。長期宿泊体験学習「セカンドスクール」は、児童・生徒が自然に恵まれた農山漁村に長期間滞在し、総合的な体験学習を通して、普段の学校生活（ファーストスクール）では体験し難い「生きる力」等を培い続け、導入から四半世紀を迎えました。

また、高齢者等も気軽に安心してまちに出られる乗り物をとの考えから誕生したコミュニティバス「ムーバス」は、世代を超えた利用があり、25年目を迎えた令和2年1月には累計利用数が5,000万人を突破しました。ICカードでの乗車が可能になるなど今も進化して走り続けています。更に介護保険制度実施に伴い、高齢者の生活を総合的に支援する独自の施策として、地域の実情に応じた市民の共助の取組に対し、年間1,000万円を上限に運営費を補助する「テンミリオンハウス」事業を市内7か所で展開しています。

平成19年7月には、新しい防災安全の拠点として「防災安全センター」を市役所西棟に設置しました。平成23年7月に開館した、「ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイス」は、満10年で累計利用者数が1,600万人を超えるなど、図書館、生涯学習支援、市民活動支援、青少年活動支援の4つの機能を併せ持つ複合機能施設として、広く住民に活用されています。また、市独自のごみ処理場として、市民参加方式で市役所の隣地に建設され、昭和59年に稼働したクリーンセンターの老朽化に伴い、新クリーンセンターが平成29年4月から本格稼働しました。ごみ焼却などの機能のみならず、ごみ発電やガスコージェネレーション発電、太陽光発電等の設備を備え、災害時には対策本部ともなる市役所本庁舎への電力供給を可能としており、循環型都市づくりの新たな拠点としての役割を担っています。また、令和2年11月には、旧クリーンセンター施設を生かした「むさしのエコreゾート」が、環境問題について学び行動するための環境啓発施設として開館しました。令和4年には、このエコreゾートを会場として、自治体主催初となる気候市民会議を開催しました。そこでの議論を踏まえ、令和6年には「気候危機打開！むさしの市民エコアクション」を作成しました。

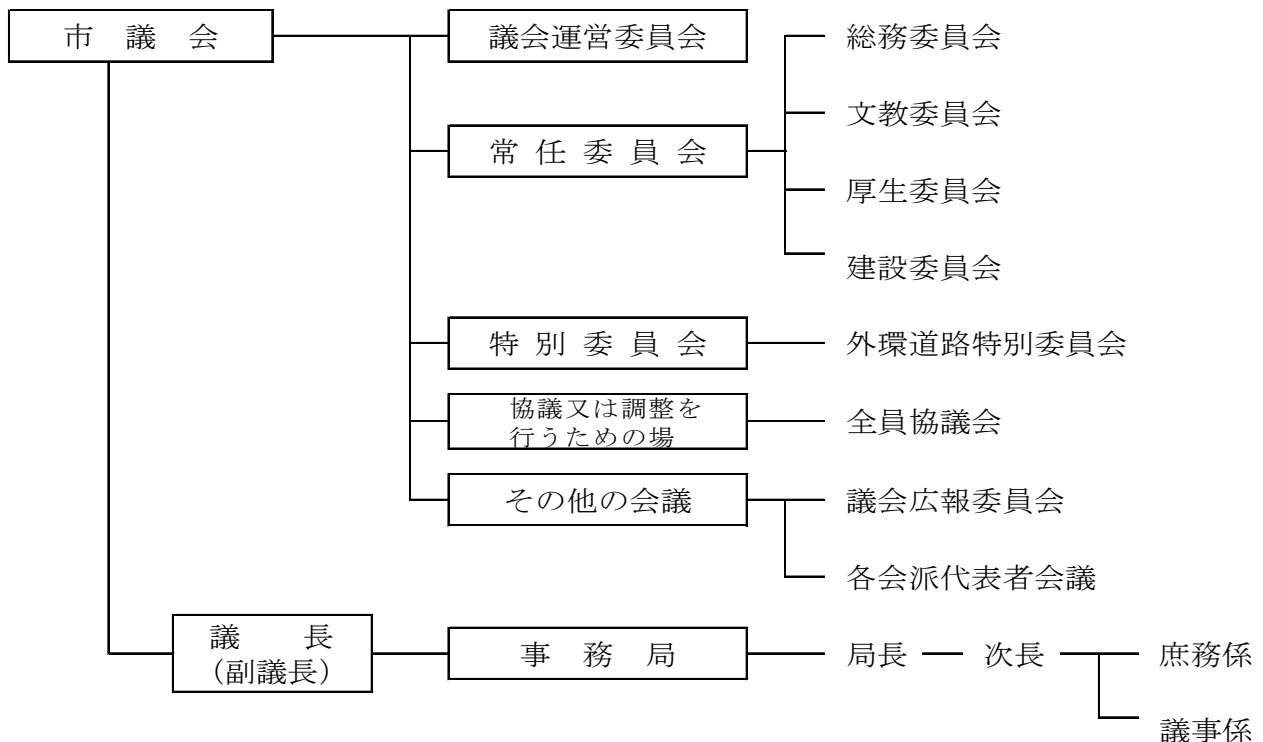
上下水道などの都市インフラをはじめとした公共施設の更新や、少子高齢化の進行による社会保障費等扶助費の増加などのほか、子育て支援、災害対策、環境政策など、各分野に課題は多くあります。令和2年4月に同時施行された「自治基本条例」と「議会基本条例」により、武蔵野市が長きにわたり培ってきた「市民自治のまち武蔵野」を明文化することで、更なる市民の参加・協働の取組によって計画行政を着実に実行し、今後も新たな未来につながる市政運営が進められていくこととなります。

2 議会の構成

当市の議員定数は26人で、条例・規則で定められた2月、6月、9月、12月の年4回開かれる定例議会と特定事件を審議するために開かれる臨時議会とがあり、付議事件を審議している。また、行政が分化し専門化してきたことに伴い審議の徹底を図り能率的な議事の運営を期すため、総務、文教、厚生、建設の4常任委員会を設け、それぞれ専門的に重要問題の審査を行っている。

なお、議会の権限の拡充に伴って増大する議会の庶務を処理するため、市議会事務局を設置している。

(1) 組織



(2) 議員数

条例定数 26人 現員数 26人

※定数削減に関わる条例（改正）

- ・昭和61年12月24日公布 36人→30人
- ・平成18年12月22日公布の一部改正 30人→26人（適用 平成19年4月統一地方選挙より）

(3) 議長・副議長・議会選出監査委員

議長 落合勝利（令和5年5月19日 就任）

副議長 ひがしまり子（令和5年5月19日 就任）

監査委員 深沢達也（令和5年5月24日 就任）

(4) 議員所属等

(令和6年7月1日現在)

議席 番号	氏 名	常 任 委員会	特別委員会	会 派	年 齢	当選 回数
1	道場 ひでのり	総務	外環道路	自由民主・市民クラブ	62	2
2	きくち 由美子	文教	外環道路	自由民主・市民クラブ	64	1
3	大野 あつ子	◎文教		市議会公明党	62	3
4	深田 貴美子	建設	◎外環道路	日本維新の会武蔵野市議団	64	5
5	東山 あきお	○文教		日本維新の会武蔵野市議団	29	1
6	宮代 一利	建設	外環道路	ワクワクはたらく	62	2
7	本多 夏帆	文教		ワクワクはたらく	35	2
8	ひがし まり子	厚生		自由民主・市民クラブ	58	4
9	小林 まさよし	○厚生		自由民主・市民クラブ	52	2
10	浜田 けい子	厚生	外環道路	市議会公明党	66	3
11	落合 勝利	建設		市議会公明党	59	5
12	菅 源太郎	総務		立憲民主ネット	51	1
13	さこう もみ	○総務	外環道路	無所属むさしの	30	1
14	藪原 太郎	総務	外環道路	立憲民主ネット	51	3
15	蔵野 恵美子	○建設		立憲民主ネット	51	4
16	木崎 剛	◎建設		自由民主・市民クラブ	55	4
17	山崎 たかし	建設		自由民主・市民クラブ	51	1
18	与座 武	◎総務		自由民主・市民クラブ	62	7
19	橋本 しげき	総務		日本共産党武蔵野市議団	52	5
20	三島 杉子	文教	○外環道路	日本共産党武蔵野市議団	62	1
21	本間 まさよ	◎厚生		日本共産党武蔵野市議団	68	9
22	山本 ひとみ	厚生		無所属むさしの	68	7
23	下田 ひろき	総務		会派に属さない議員	47	3
24	西園寺 みきこ	厚生		立憲民主ネット	65	4
25	川名 ゆうじ	文教	外環道路	立憲民主ネット	64	6
26	深沢 達也	厚生		立憲民主ネット	71	9

◎ 委員長 ○ 副委員長

(5) 党派・会派別議員数

(単位 人。 令和6年7月1日現在)

党派	会派 市民クラブ 自由民主 ・	立憲民主 ネット	公明党	市議会 武蔵野市議 団	日本共産党 武蔵野市議 団	日本維新の会 武蔵野市議 団	はワ たク らワ くク	無所 所属	会派に 属さない 議員	合計
自由民主党	6								6	
立憲民主党		5							5	
公明党			3						3	
日本共産党				3					3	
武蔵野生活者 ネットワーク		1							1	
日本維新の会						2			2	
無所属	1						2	2	1	6
合計	7	6	3	3	2	2	2	1	26	

(6) 年齢別当選回数

(単位 人。 令和6年7月1日現在)

	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回
25 ～ 29歳	1								
30 ～ 39歳	1	1							
40 ～ 49歳			1						
50 ～ 59歳	2	1	1	3	2				
60 ～ 69歳	2	2	2	1	1	1	2		1
70歳以上									1
計	6	4	4	4	3	1	2	0	2

平均年齢56.19歳

3 議会活動

(1) 議会の開催及び議案等審議状況

(令和5年)

区 分 会 議 別	会 期 日 数	本 会 議 日 数	開 催 日	会 議 時 間	市 長 提 出 議 案						諮 問	議 員 提 出 議 案					請 願 陳 情	
					条 例	予 算	決 算	同 意	契 約	そ の 他		条 例 等	意 見 書	決 議	撤 回	そ の 他	請 願	陳 情
第1回定例会（2月）	36	6	2/20、22、 27、28、 3/13、27	28：55	16	10		4			1	1						10
第1回臨時会（5月）	6	3	5/19、22、 24	1：38		1		1		4								
第2回定例会（6月）	18	4	6/9、12、 13、26	21：47	9	2		14	3	1						1		2
第3回定例会（9月）	25	5	9/5、6、7、 20、29	26：30	5	3	3		3		3	1						3
第4回定例会（12月）	11	4	12/5、6、 7、15	14：03	15	3			1	2	2							2
計	96	22		92：53	45	19	3	19	7	8	5	1	2			1		17

(2) 議案等処理経過一覧

第1回定例会

議 案 号	件 名	上程月日	結 果	付 託 委 員 会
1	武蔵野市固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について	R5.2.28	R5.2.28 同 意	省 略
2	武蔵野市固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について	〃	〃 同 意	省 略
3	武蔵野市公の施設の指定管理者の指定の手續等に関する条例の一部を改正する条例	〃	R5.3.13 可 決	総 務
4	武蔵野市情報公開・個人情報保護審査会条例の一部を改正する条例	〃	〃 可 決	総 務
5	武蔵野市情報公開・個人情報保護審議会条例の一部を改正する条例	〃	〃 可 決	総 務
6	武蔵野市子どもの権利条例	〃	〃 可 決	文 教
7	武蔵野市子どもプラン推進地域協議会条例の一部を改正する条例	〃	〃 可 決	文 教
8	武蔵野市立保育園条例の一部を改正する条例	〃	〃 可 決	文 教
9	武蔵野市一時保育事業の実施に関する条例の一部を改正する条例	〃	〃 可 決	文 教
10	武蔵野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	〃	〃 可 決	文 教
11	武蔵野市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	〃	〃 可 決	文 教
12	武蔵野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	〃	〃 可 決	文 教

議案番号	件名	上程月日	結果	付託委員会
13	武蔵野市福祉型住宅管理条例の一部を改正する条例	R5.2.28	R5.3.13 可決	建設
14	武蔵野市中小規模事業者事業資金融資あっせん条例の一部を改正する条例	〃	〃 可決	総務
15	武蔵野市教育委員会の所管する計画の策定に関する審議会設置条例	〃	〃 可決	文教
16	武蔵野市給水条例の一部を改正する条例	〃	〃 可決	建設
17	人身事故に係る損害賠償の額の確定及び和解について	〃	〃 可決	建設
18	令和4年度武蔵野市一般会計補正予算（第6回）	〃	〃 可決	各常任委員会
19	令和4年度武蔵野市国民健康保険事業会計補正予算（第2回）	〃	〃 可決	厚生
20	令和4年度武蔵野市後期高齢者医療会計補正予算（第1回）	〃	〃 可決	厚生
21	令和4年度武蔵野市介護保険事業会計補正予算（第2回）	〃	〃 可決	厚生
22	令和5年度武蔵野市一般会計予算	〃	R5.3.27 可決	予算特別
23	令和5年度武蔵野市国民健康保険事業会計予算	〃	〃 可決	予算特別
24	令和5年度武蔵野市後期高齢者医療会計予算	〃	〃 可決	予算特別
25	令和5年度武蔵野市介護保険事業会計予算	〃	〃 可決	予算特別
26	令和5年度武蔵野市水道事業会計予算	〃	〃 可決	予算特別
27	令和5年度武蔵野市下水道事業会計予算	〃	〃 可決	予算特別
28	武蔵野市国民健康保険条例の一部を改正する条例	〃	R5.3.13 可決	厚生
29	武蔵野市印鑑条例の一部を改正する条例	〃	〃 可決	総務
30	武蔵野市監査委員の選任の同意について	R5.3.27	R5.3.27 同意	省略
31	武蔵野市教育委員会委員の任命の同意について	〃	〃 同意	省略

第1回臨時会

議案番号	件名	上程月日	結果	付託委員会
32	専決処分の承認を求めることについて（武蔵野市市税条例の一部を改正する条例）	R5.5.24	R5.5.24 承認	省略
33	専決処分の承認を求めることについて（武蔵野市国民健康保険条例の一部を改正する条例）	〃	〃 承認	省略
34	専決処分の承認を求めることについて（令和5年度武蔵野市一般会計補正予算（第1回））	〃	〃 承認	省略

議案番号	件名	上程月日	結果	付託委員会
35	専決処分の承認を求めることについて（令和5年度武蔵野市一般会計補正予算（第2回））	R5.5.24	R5.5.24 承認	省略
36	令和5年度武蔵野市一般会計補正予算（第3回）	〃	〃 可決	省略
37	武蔵野市監査委員の選任の同意について	〃	〃 同意	省略

第2回定例会

議案番号	件名	上程月日	結果	付託委員会
38	武蔵野市農業委員会委員の任命の同意について	R5.6.13	R5.6.13 同意	省略
39	武蔵野市農業委員会委員の任命の同意について	〃	〃 同意	省略
40	武蔵野市農業委員会委員の任命の同意について	〃	〃 同意	省略
41	武蔵野市農業委員会委員の任命の同意について	〃	〃 同意	省略
42	武蔵野市農業委員会委員の任命の同意について	〃	〃 同意	省略
43	武蔵野市農業委員会委員の任命の同意について	〃	〃 同意	省略
44	武蔵野市農業委員会委員の任命の同意について	〃	〃 同意	省略
45	武蔵野市農業委員会委員の任命の同意について	〃	〃 同意	省略
46	武蔵野市農業委員会委員の任命の同意について	〃	〃 同意	省略
47	武蔵野市農業委員会委員の任命の同意について	〃	〃 同意	省略
48	武蔵野市農業委員会委員の任命の同意について	〃	〃 同意	省略
49	武蔵野市農業委員会委員の任命の同意について	〃	〃 同意	省略
50	武蔵野市農業委員会委員の任命の同意について	〃	〃 同意	省略
51	武蔵野市農業委員会委員の任命の同意について	〃	〃 同意	省略
52	武蔵野市非常勤職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	〃	R5.6.26 可決	総務
53	武蔵野市市税条例の一部を改正する条例	〃	〃 可決	総務
54	武蔵野市立武蔵野公会堂改修等工事設計事業者選定委員会設置条例	〃	〃 可決	総務
55	武蔵野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	〃	〃 可決	文教
56	武蔵野市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	〃	〃 可決	文教

議案番号	件名	上程月日	結果	付託委員会
57	武蔵野市障害者福祉センター条例の一部を改正する条例	R5.6.13	R5.6.26 可決	厚生
58	武蔵野市放課後等デイサービス施設条例の一部を改正する条例	〃	〃 可決	厚生
59	武蔵野市下水道施設長期包括業務委託事業者選定委員会設置条例	〃	〃 可決	建設
60	東京地方裁判所立川支部令和4年(ワ)第2140号建物明渡等請求事件に係る和解について	〃	〃 可決	総務
61	武蔵野市立第五中学校改築工事請負契約	〃	〃 可決	文教
62	武蔵野市立第五中学校改築に伴う電気設備工事請負契約	〃	〃 可決	文教
63	武蔵野市立第五中学校改築に伴う機械設備工事請負契約	〃	〃 可決	文教
64	令和5年度武蔵野市一般会計補正予算(第4回)	〃	〃 可決	各常任委員会
65	令和5年度武蔵野市下水道事業会計補正予算(第1回)	〃	〃 可決	建設
66	武蔵野市手数料徴収条例の一部を改正する条例	〃	〃 可決	総務

第3回定例会

議案番号	件名	上程月日	結果	付託委員会
67	武蔵野市高齢者福祉サービス事業の利用に関する条例の一部を改正する条例	R5.9.7	R5.9.20 可決	厚生
68	武蔵野市市民農園条例の一部を改正する条例	〃	〃 可決	総務
69	武蔵野しみどりの保護育成と緑化推進に関する条例の一部を改正する条例	〃	〃 可決	建設
70	武蔵野市下水道条例の一部を改正する条例	〃	〃 可決	建設
71	武蔵野市空家等の適正管理に関する条例の一部を改正する条例	〃	〃 可決	建設
72	令和5年度武蔵野市一般会計補正予算(第5回)	〃	〃 可決	各常任委員会
73	令和5年度武蔵野市介護保険事業会計補正予算(第1回)	〃	〃 可決	厚生
74	武蔵野市立第一中学校改築工事請負契約	〃	〃 可決	文教
75	武蔵野市立第一中学校改築に伴う電気設備工事請負契約	〃	〃 可決	文教
76	武蔵野市立第一中学校改築に伴う機械設備工事請負契約	〃	〃 可決	文教
77	令和4年度武蔵野市決算の認定について	R5.9.20	R5.9.29 認定	決算特別
78	令和4年度武蔵野市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	〃	〃 可決及び認定	決算特別

議案番号	件名	上程月日	結果	付託委員会
79	令和4年度武蔵野市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	R5.9.20	R5.9.29 可決及び認定	決算特別
80	令和5年度武蔵野市一般会計補正予算（第6回）	R5.9.29	可決	総務
諮問	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	R5.9.7	R5.9.7 異議なし	省略
諮問	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	〃	〃 異議なし	省略
諮問	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	〃	〃 異議なし	省略

第4回定例会

議案番号	件名	上程月日	結果	付託委員会
81	武蔵野市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	R5.12.7	R5.12.15 可決	総務
82	武蔵野市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	〃	〃 可決	総務
83	武蔵野市一般職の職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例	〃	〃 可決	総務
84	武蔵野市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例	〃	〃 可決	総務
85	武蔵野市下水道事業基金条例を廃止する条例	〃	〃 可決	建設
86	武蔵野市福祉型住宅管理条例の一部を改正する条例	〃	〃 可決	建設
87	武蔵野市中小規模事業者事業資金融資あっせん条例の一部を改正する条例	〃	〃 可決	総務
88	武蔵野市市営住宅条例の一部を改正する条例	〃	〃 可決	建設
89	武蔵野市水道部企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	〃	〃 可決	建設
90	東京都市公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び東京都市公平委員会共同設置規約の変更について	〃	〃 可決	総務
91	非常用浄水器の買入れについて	〃	〃 可決	総務
92	専決処分の承認を求めることについて（令和5年度武蔵野市一般会計補正予算（第7回））	〃	R5.12.7 承認	省略
93	武蔵野市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例	〃	R5.12.15 可決	総務
94	武蔵野市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	〃	〃 可決	総務
95	武蔵野市教育委員会教育長の給与、旅費、勤務時間及びその他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例	〃	〃 可決	総務
96	武蔵野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	〃	〃 可決	総務
97	武蔵野市手数料徴収条例の一部を改正する条例	〃	〃 可決	総務

議案番号	件名	上程月日	結果	付託委員会
98	武蔵野市国民健康保険条例の一部を改正する条例	R5.12.7	R5.12.15 可決	厚生
99	令和5年度武蔵野市一般会計補正予算（第8回）	〃	〃 可決	各常任委員会
100	令和5年度武蔵野市介護保険事業会計補正予算（第2回）	〃	〃 可決	厚生
101	令和5年度武蔵野市水道事業会計補正予算（第1回）	〃	〃 可決	建設
諮問	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	〃	R5.12.7 異議なし	省略
諮問	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	〃	〃 異議なし	省略

(3) 議員提出議案・動議

第1回定例会

議案番号	提出先	件名	上程月日	結果
1		武蔵野市議会個人情報の保護に関する条例	R5.2.20	R5.2.20 可決
2	内閣総理・国土交通・環境大臣、東京都知事	東京外かく環状道路（関越～東名）事業に関する意見書	R5.2.28	R5.2.28 可決

第2回定例会

議案番号	提出先	件名	上程月日	結果
動議		外環道路特別委員会設置に関する動議	R5.6.13	R5.6.13 可決

第3回定例会

議案番号	提出先	件名	上程月日	結果
3	衆議院・参議院議長、内閣総理・総務・厚生労働大臣	健康保険証の存続を求める意見書	R5.9.20	R5.9.20 否決

(4) 請願・陳情処理経過一覧（令和5年分）

陳情

受理年月日	番号	件名	上程月日	付託委員会	委員会結果	本会議結果
R5.2.13	5-1	子どもの権利条例（仮称）の審議についてに関する陳情	R5.2.28	文教	R5.3.6 不採択	R5.3.13
R5.2.13	5-2	温暖化対策見直しを求める国への意見書提出に関する陳情	〃	厚生	R5.3.7 不採択	R5.3.13
R5.2.13	5-3	市の温暖化対策についての提案に関する陳情	〃	厚生	R5.3.7 不採択	R5.3.13
R5.2.13	5-4	桜井夏来議員に問責決議を求める陳情	〃	議会運営	R5.3.9 不採択	R5.3.13
R5.2.13	5-5	吉祥寺本町2丁目4番先の道路陥没事故に市が支出した復旧費用等の詳細な金額を議会へ行政報告することを求めることに関する陳情	〃	建設	R5.3.8 意見付き採択	R5.3.13
R5.2.13	5-6	庁舎内における職員への政党機関紙の勧誘・配達・集金の自粛を求めることに関する陳情	〃	総務	R5.3.3 不採択	R5.3.13
R5.2.14	5-7	旧吉祥寺大通り東自転車駐車場建物取壊し費用について競争入札を行わなかったことに関する真相究明を求める陳情	〃	建設	R5.3.8 不採択	R5.3.13
R5.2.14	5-8	議案第6号 武蔵野市子どもの権利条例を継続審議とすることを求める陳情	〃	文教	R5.3.6 不採択	R5.3.13
R5.2.14	5-9	「住民投票制度確立に向けた論点整理」関連予算の保留に関する陳情	〃	総務	審議未了	
R5.2.14	5-10	武蔵野市子どもの権利条例の慎重な審議を求める陳情	〃	文教	R5.3.6 不採択	R5.3.13
R5.2.14	5-11	武蔵野公会堂改修関連予算の執行停止に関する陳情	〃	総務	審議未了	
R5.2.14	5-12	民主主義・立憲主義の基盤である思想・良心の自由、請願権等を守ることに関する陳情	〃	総務	R5.3.3 不採択	R5.3.13
R5.6.5	5-13	全国霊感商法対策弁護士連絡会の不当な声明に対する陳情	R5.6.13	総務	R5.6.16 不採択	R5.6.26

受理年月日	番号	件名	上程月日	付託委員会	委員会結果	本会議結果
R5. 6. 5	5-14	「消費税インボイス制度の2023年10月からの実施について再考を求める意見書」を政府に送付することを求める陳情	R5. 6. 13	総務	R5. 6. 16	R5. 6. 26
					不採択	
R5. 6. 21	5-15	吉祥寺本町1丁目17番街区開発事業者へ安心・安全なまちづくりへの協力を求めることに関する陳情	R5. 6. 26	総務		
					継続	
R5. 6. 21	5-16	住民投票制度の内容を周知し、全住民の意見を聴取することに関する陳情	〃	総務	R5. 8. 18	R5. 9. 7
					取下げ承認	
R5. 6. 21	5-17	「住民投票制度に関する有識者懇談会」メンバーの多様化に関する陳情	〃	総務	R5. 11. 13	R5. 12. 7
					取下げ承認	
R5. 6. 21	5-18	住民投票制度をめぐる住民討議会の開催に関する陳情	〃	総務	R5. 8. 18	R5. 9. 7
					取下げ承認	
R5. 8. 25	5-19	武蔵境コスモ保育園の施設整備に係る補助金の不正受給に関する情報を公開することに関する陳情	R5. 9. 7	文教	R5. 11. 14	R5. 12. 7
					採択	
R5. 8. 25	5-20	境南ふれあい広場公園に芝生等の復活を求める陳情	〃	建設	R5. 9. 14	R5. 9. 20
					不採択	
R5. 8. 25	5-21	健康保険証の存続を求めることに関する意見書提出に関する陳情	〃	厚生	R5. 9. 13	R5. 9. 20
					採択	不採択
R5. 8. 28	5-22	陳情書への捺印を省略することに関する陳情	〃	議会運営	R5. 9. 8	R5. 9. 20
					採択	
R5. 8. 30	5-23	吉祥寺本町1丁目キャバレービル建設の見直しを求めることに関する陳情	〃	総務		
					継続	
R5. 9. 26	5-24	住民投票制度をめぐる対応に関する陳情	R5. 9. 29	総務		
					継続	
R5. 11. 13	5-25	介護に関する陳情	R5. 12. 7	厚生	R5. 12. 13	R5. 12. 15
					不採択	

(令和5年は請願なし)

(5) 一般質問

第1回定例会

開催日	質問者	表題
R5. 2. 27	深沢 達也	シルバー人材センターの現況と課題、並びに将来展望について
	道場ひでのり	近年顕著になっている市内における「空き家」問題に対する基本姿勢、また対策指針等について
	下田ひろき	市長の退職金と自転車ナビマーク、ナビライン等について
	西園寺みきこ	武蔵野市の水道水を守ること・今こそ創エネを進めようについて
	与座 武	今後の職員採用の基本的な考え方等について
	木崎 剛	安心・安全なまちづくりの観点からの歩道の在り方等について
	小林まさよし	駐輪場を売却した先である株式会社レーサムの「隔地駐輪」における市の対応等について
	大野あつ子	自治体DXの推進等について
R5. 2. 28	桜井 夏来	武蔵野市における産業振興・事業者支援の取組等について
	本間まさよ	コロナ感染症5類への変更による影響と対応等について
	本多 夏帆	武蔵野市の情報共有・市民参加・協働の好循環を生み出すために等について
	きくち太郎	学校給食費無償化、市内農業の活性化について
	蔵野恵美子	美術館等について

第2回定例会

開催日	質問者	表 題
R5.6.9	道場ひでのり	武蔵野市立第一中学校改築工事入札の結果について
	山本ひとみ	常設型住民投票制度と多文化共生社会・物価高騰対策・安全な水を守る取組等について
	小美濃安弘	保育園の施設整備に係る補助金の不正受給等について
	笹岡ゆうこ	コロナ禍を経て、今後の武蔵野の子ども子育てと高齢者福祉等について
	三島 杉子	学校給食の無償化を求めること等について
	蔵野恵美子	市外への通いケアも含む、子育て、介護、家族・親族ケア等、幅広いダブルケアの認識等について
	きくち由美子	学校給食費無償化等について
	下田ひろき	再犯防止推進計画策定と境南ふれあい広場公園について
	さこうもみ	SRHR（性と生殖に関する健康と権利）を実現する支援と教育・市民参加による気候危機対策等について
R5.6.12	東山あきお	公文書管理、事務事業評価、自治体DXについて
	浜田けい子	誰一人取り残さないがん対策等について
	西園寺みきこ	性と生殖に関する健康と権利（SRHR）と子宮頸がんワクチン等について
	大野あつ子	当事者・家族に寄り添う不登校支援、ひきこもり支援等について
	藪原 太郎	自転車用ヘルメットの着用や交通安全等について
	川名ゆうじ	発声障害等について
	本間まさよ	子どもの育ちを保障する保育制度の構築を求めること等について
	宮代 一利	子どもの権利、学校の校庭の整備、安全・安心のまちづくり等について
R5.6.13	本多 夏帆	「こどもと子育てを応援するまち」のさらなる実現に向けて等について
	橋本しげき	介護保険制度、健康保険証の廃止問題、大軍拡・大増税の市民への影響について
	木崎 剛	安心・安全なまちづくりにもつながる自転車利用者に対してのヘルメット着用努力義務に関する考え方等について
	小林まさよし	吉祥寺大通り東自転車駐車場の売却等について
	深田貴美子	安心・安全を最優先とした穏やかな品格ある市政の運営について

第3回定例会

開催日	質問者	表 題
R5.9.5	大野あつ子	温故知新、歴史に学ぶ市民参加等について
	下田ひろき	松下市長の今後の政治家としての歩み等について
	笹岡ゆうこ	子育てと介護等の視点からの防災対策と、本市が誇る学校給食について
	与座 武	小学校高学年の教科担任制の本格実施に向けて等について
	山本ひとみ	関東大震災から100年を経て私たちは何を学ぶか・困難を抱える障がい者への支援・性差別のない社会への取組について
	三島 杉子	学校給食の無償化を求めること等について
	小美濃安弘	障害を持った市民が住み慣れた地域で生活を続けられること等について
	道場ひでのり	中央高架下公園の運営状況等について
	きくち由美子	学校給食費無償化等について
R5.9.6	浜田けい子	災害に備え命を守る「防災教育」等について
	さこうもみ	子宮頸がん撲滅への取組・武蔵野市の管理職女性割合20%へ向けた取組・武蔵野市らしい平和施策について
	東山あきお	スタートアップ・事業承継支援、職員の政策形成能力向上等について
	宮代 一利	インクルーシブ教育、安全・安心のまちづくり、適正な契約について
	本多 夏帆	「命を大切に」武蔵野市の多様な取組等について
	本間まさよ	企業立保育所運営事業者による不正受給問題等について
	藪原 太郎	HPVワクチンと男性への接種助成等について
	木崎 剛	長野県川上村の武蔵野市立自然の村の安全管理と整備状況等について

開催日	質問者	表 題
R5. 9. 7	川名ゆうじ	学童クラブの昼食等について
	深田貴美子	市民の安心と安全を最優先とした医療・学校・まちづくりについて
	蔵野恵美子	学校飼育動物の生命の尊重と、動物飼育教育の向上は比例する等について
	橋本しげき	震災対策、健康保険証の廃止問題、核も戦争もない世界をつくることについて
	小林まさよし	コスモズによる補助金不正受給問題等について

第4回定例会

開催日	質問者	表 題
R5. 12. 5	山本ひとみ	消費税インボイス制度の影響・精神障がいや発達障がいのある方への支援・跨線橋の思い出を生かす取組について
	藪原 太郎	武蔵野市立小・中学校における児童生徒の安全等について
	三島 杉子	市立小・中学校への人の配置、教職員・市職員の乳がん・子宮がん検診、選挙の投票率アップの取組等について
	道場ひでのり	「住民投票条例」の今後の進め方等について
	さこうもみ	防災における「やさしい日本語」の重要性、男女平等の推進に関する条例の実効性、CO ₂ 排出削減目標 60%の必要性等について
	浜田けい子	一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援の充実等について
R5. 12. 6	川名ゆうじ	中学生の放課後の居場所等について
	大野あつ子	市民参加としての長期計画及び住民投票制度等について
	深田貴美子	突然の首長辞任による市政への影響と今後の展開について
	きくち由美子	中学生の居場所づくり等について
	西園寺みきこ	学校給食の質を守る等について
	本間まさよ	市立中学校の統合及び学校プール廃止等について
	小林まさよし	吉祥寺駅北口の駐輪場売却問題に関連した取引以外で限定価格による評価の土地取引を本当にしたことがないのか等について
	橋本しげき	物価高騰対策、有機フッ素化合物（PFAS）問題について
R5. 12. 7	蔵野恵美子	認知症初期段階における支援の重要性等について

(6) 全員協議会（令和5年実施分）

開会日	協議事項	会議時間数
R5. 5. 22	議会人事について	12分

(7) 行政視察（令和5年実施分）

委員会名	視察年月日	視 察 先	視 察 目 的
総務委員会	R5. 10. 11～10. 13	兵庫県姫路市	・姫路駅北駅前広場の整備について
		兵庫県芦屋市	・入札監視委員会について
		奈良県生駒市	・市民投票制度について
		三重県桑名市	・コラボ・ラボ桑名について
文教委員会	R5. 10. 11～10. 13	岐阜県岐阜市	・岐阜市子ども・若者総合支援センター「エールぎふ」について
		大阪府寝屋川市	・いじめ問題対策「寝屋川モデル」について
		大阪府高石市	・学校図書館の充実・活用について
		兵庫県川西市	・小・中学校の校内フリースクールについて
厚生委員会	R5. 10. 18～10. 20	奈良県五條市	・更生支援の取組について
		京都府宇治市	・認知症の人にやさしいまち・うじの取組について
		奈良県生駒市	・介護予防、健康長寿の取組について
		大阪府堺市	・エネルギー地産地消プロジェクトについて
建設委員会	R5. 10. 18～10. 20	兵庫県川西市	・街路樹維持管理計画について
		大阪府吹田市	・マンション管理適正化推進計画について
		滋賀県野洲市	・野洲駅前広場整備事業について
		石川県かほく市	・上下水道施設を一体管理とした包括的民間委託について

委員会名	視察年月日	視察先	視察目的
議会運営委員会	R5. 11. 21～11. 22	兵庫県西脇市	・議会改革について、広聴について
		岐阜県可児市	・議会改革について、広聴について
外環道路特別委員会	R5. 11. 27	東京外かく環状道路	・大泉ジャンクション工事現場及び本線トンネルの現状について

(8) 友好都市訪問等（令和5年実施分）

訪問先	訪問年月日	訪問目的
富山県南砺市	R5. 2. 11～2. 12	南砺市・武蔵野市友好交流50周年式典及び市民交流会参加
長野県安曇野市	R5. 7. 29～7. 30	第44回あづみ野祭り参加
岩手県遠野市	R5. 10. 6～10. 7	第46回遠野市産業まつり参加

4 常任委員会

(1) 令和6年7月1日現在の委員

委員会名	定数	氏 名			
総務	7人	◎与座 武 藪原太郎	○さこうもみ 橋本しげき	道場ひでのり 下田ひろき	菅 源太郎
文教	6人	◎大野あつ子 三島杉子	○東山あきお 川名ゆうじ	きくち由美子	本多夏帆
厚生	7人	◎本間まさよ 山本ひとみ	○小林まさよし 西園寺みきこ	ひがしまり子 深沢達也	浜田けい子
建設	6人	◎木崎 剛 落合勝利	○蔵野恵美子 山崎たかし	深田貴美子	宮代一利

◎委員長

○副委員長

(2) 所管事項

委員会名	所 管
総 務	1 総合政策部、総務部、財務部、市民部、防災安全部、会計課、農業委員会、監査委員、選挙管理委員会及び固定資産評価審査委員会に属すること。 2 他の常任委員会の所管に属さないこと。
文 教	1 子ども家庭部に属すること。 2 教育委員会に属すること。
厚 生	1 健康福祉部に属すること。 2 環境部環境政策課及びごみ総合対策課に属すること。
建 設	1 都市整備部及び水道部に属すること。 2 環境部下水道課及び緑のまち推進課に属すること。

(3) 令和5年開会状況

委員会名	開 会 日	計
総 務	2/1、3/3、5/22、6/16、8/18、9/11、9/29、11/13、12/11	9回
文 教	2/2、3/6、5/22、6/19、8/21、9/12、11/14、12/12	8回
厚 生	2/3、3/7、5/22、6/20、8/22、9/13、11/15、12/13	8回
建 設	2/7、3/8、5/22、6/21、8/23、9/14、11/16、12/14	8回

(4) 令和5年付議事件審査件数及び会議時間

	審査件数 (件)					会議時間数
	議案	諮問	請願	陳情	計	
総務	28	0	0	12	40	39時間42分
文教	20	0	0	4	24	33時間14分
厚生	14	0	0	4	18	21時間34分
建設	16	0	0	3	19	25時間25分
計	78	0	0	23	101	119時間55分

5 議会運営委員会

議会運営委員会は、従来、議会の円滑かつ適正な運営を図るため、議長の諮問機関として任意に設置されてきたが、自治法改正に伴い平成3年11月定例議会から法的に位置づけられることになった。

(1) 令和6年7月1日現在の委員

委員会名	定数	氏名			
議会運営	9人	◎川名ゆうじ	○木崎 剛	大野あつ子	深田貴美子
		宮代一利	与座 武	橋本しげき	山本ひとみ
		西園寺みきこ			

◎委員長 ○副委員長

(2) 所管事項

- ア 議会の運営に関する事項
- イ 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
- ウ 議長の諮問に関する事項
- その他、議案・請願等を審査する。

(3) 令和5年開会状況

委員会名	開会日
議会運営	1/20、2/15、2/27、3/9、5/22、6/6、6/9、6/26、8/4、8/31、9/8、9/27、11/6、11/17、11/30、12/5、12/5

(4) 令和5年付議事件審査件数及び会議時間

委員会名	審査件数 (件)				会議時間数
	議案	請願	陳情	計	
議会運営	0	0	2	2	14時間25分

6 特別委員会

(1) 特別委員会及び設置目的等（予算・決算特別委員会を除く。）

委員会名	定数	設置目的	設置期限
外環道路特別	9人	東京都市計画道路都市高速道路外郭環状線及び外郭環状線の2について調査・検討するため	令和5年6月13日 ～令和7年6月 定例会最終日

(2) 令和6年7月1日現在の委員

委員会名	定数	氏名		
外環道路特別	9人	◎深田貴美子	○三島杉子	道場ひでのり
		きくち由美子	宮代一利	浜田けい子
		さこうもみ	藪原太郎	川名ゆうじ

◎委員長

○副委員長

(3) 予算及び決算特別委員会委員

委員会名	定数	氏名		
予算特別 (令和5年度)	12人	◎ひがしまり子	○蔵野恵美子	大野あつ子
		桜井夏来	宮代一利	落合勝利
		内山さとこ	与座 武	小美濃安弘
		橋本しげき	西園寺みきこ	深沢達也
決算特別 (令和4年度)	10人	◎木崎 剛	○西園寺みきこ	道場ひでのり
		深田貴美子	本多夏帆	小林まさよし
		浜田けい子	さこうもみ	本間まさよ
		川名ゆうじ		

◎委員長

○副委員長

(4) 令和5年開会状況

委員会名	開 会 日	計
外環道路特別	2/8、3/9、6/22、8/24、9/15、11/17、12/8	7回
予算特別（令和5年度）	3/13、3/14、3/15、3/16、3/20、3/22	6回
決算特別（令和4年度）	9/20、9/21、9/22、9/25、9/26	5回

(5) 令和5年付議事件審査件数及び会議時間

委員会名	審査件数（件）				会議時間数
	議案	請願	陳情	計	
外環道路特別	0	0	0	0	8時間51分
予算特別 （令和5年度）	6	0	0	6	37時間23分
決算特別 （令和4年度）	3	0	0	3	30時間20分
計	9	0	0	9	76時間34分

7 各種会議

(1) 議会広報委員会

武蔵野市議会に関する情報を広く市民に知らせ、市民の議会に対する関心を高めるため、平成16年6月に設置（以前は、主に武蔵野市議会だよりの編集、発行の審査を目的とする武蔵野市議会だよりの編集委員会を設置）

ア 所管事項

- (ア) 武蔵野市議会だよりの編集及び発行に関する事。
- (イ) インターネットによる広報に関する事。
- (ウ) FMむさしによる広報に関する事。CATVによる広報に関する事。
- (エ) その他、議会の広報活動に関する事。

イ 令和6年7月1日現在の委員

委員会名	定数	氏 名		
議会広報	9人	◎ 本多夏帆	○ 西園寺みきこ	きくち由美子
		大野あつ子	東山あきお	菅 源太郎
		さこうもみ	山崎たかし	三島杉子

◎委員長 ○副委員長

ウ 令和5年開会状況

委員会名	開 会 日	計
議会広報	1/13、3/27、5/22、5/24、6/26、7/12、9/29、10/23、12/15	9回

(2) 各会派代表者会議

ア 構成

正副議長及び各会派の代表者をもって構成

イ 協議事項

規程はないが、先例により議会運営委員会の協議事項以外の下記事項を協議している。

- (ア) 議会関係条例、規格外のことでの申合せ等
- (イ) 会派に関する事。
- (ウ) 海外視察に関する事。
- (エ) 記念行事に関する事。
- (オ) 各種協議会等の加入に関する事。
- (カ) 慶弔に関する事。
- (キ) 市議会議員選挙後の初議会の運営に関する事。
- (ク) その他

ウ 令和5年開会状況

会 議 名	開 会 日	計
各会派代表者	1/11、2/15、6/6、6/26、8/4、9/29、10/17、11/17、12/15	9回

8 広報活動等

(1) 広報

ア 市議会だより

議会活動の状況を市民に広報するため、昭和26年に「武蔵野市議会報」として創刊。300号（平成14年5月発行）を機に刷新し、名称も「武蔵野市議会だより」に変更した。

(7) 発行

年4回（原則として、定例会終了後の8月1日、11月15日、2月1日、5月15日。改選後の人事特集号）

(f) 過去1年間の発行状況

号数	発行日	頁数	主 な 記 事
393	R5. 8. 1	4 頁	一般会計補正予算を可決、下水道施設長期包括業務委託事業者選定委員会設置条例を可決、外環道路特別委員会を設置、一般質問ほか
394	R5. 11. 15	8 頁	令和4年度決算を認定、下水道条例の一部を改正する条例を可決、武蔵野市立第一中学校改築工事請負契約に関する3議案を可決、一般質問ほか
395	R6. 2. 1	4 頁	国民健康保険条例の一部を改正する条例を可決、非常用浄水器の買入れについてを可決、市議会議員補欠選挙結果、新議員の紹介、一般質問ほか
396	R6. 5. 15	8 頁	令和6年度一般会計予算を修正可決、介護保険条例の一部を改正する条例を可決、副市長の選任に同意、代表質問、一般質問ほか

(g) 印刷部数

89,000部

(h) 配布方法

シルバー人材センターを通じ各戸配布

(i) 声の市議会だより

A 朗読奉仕の会むさしの（令和6年4月から「広報音訳の会むさしの」に名称変更）に作成委託

B 対象者 17名（令和6年7月1日現在）
（内訳 デイジー版17人）

(j) 令和6年度予算

9,196千円

イ インターネット議会中継

(7) 開始時期

平成15年6月 施政方針、代表質問、一般質問の委託による生中継を開始

平成18年9月 配信内容を、本会議の全てと予算・決算特別委員会に拡大して生中継を行い、同時に録画中継も開始

平成23年12月 配信内容を、長期計画審査特別委員会に拡大

令和元年9月 スマートフォン・タブレット端末からのアクセス可に拡大

令和2年6月 新型コロナウイルス感染症対策による傍聴者数制限に伴い、第2回定例会中の常任委員会及び外環道路特別委員会の配信を実施

令和2年8月 配信内容を、常任委員会及び外環道路特別委員会に拡大
 令和5年5月 速報版の配信を開始（本会議のみ。委員会は8月から。）

(f) 配信方法

生中継と録画中継（VOD）

(g) 配信内容

本会議の全て、常任委員会、外環道路特別委員会、予算特別委員会、決算特別委員会、
 第五期長期計画審査特別委員会及び第六期長期計画審査特別委員会

(h) アクセス数

（単位 件）

種 類	会 議 名	令和5年	令和4年	
生中継	閉会中委員会（2月）	総務委員会	304	438
		文教委員会	119	301
		厚生委員会	207	310
		建設委員会	371	133
		外環道路特別委員会	32	63
	第1回定例会（2月）	本会議	3,246	3,004
		総務委員会	551	338
		文教委員会	930	319
		厚生委員会	384	273
		建設委員会	333	197
		外環道路特別委員会	71	76
		予算特別委員会	3,492	4,348
	第1回臨時会（5月）	本会議	365	—
	閉会中委員会（5月）	総務委員会	—	226
		文教委員会	—	376
		厚生委員会	—	83
		建設委員会	—	125
		外環道路特別委員会	—	54
	第2回定例会（6月）	本会議	2,364	2,707
		総務委員会	775	1,382
		文教委員会	464	435
		厚生委員会	157	365
		建設委員会	495	274
		外環道路特別委員会	102	68
	閉会中委員会（8月）	総務委員会	992	226
文教委員会		238	140	
厚生委員会		285	109	
建設委員会		240	106	
外環道路特別委員会		76	50	

種 類	会 議 名	令和 5 年	令和 4 年	
生中継	第 3 回定例会（9月）	本会議	3,167	3,081
		総務委員会	1,152	843
		文教委員会	562	429
		厚生委員会	847	211
		建設委員会	409	417
		外環道路特別委員会	59	79
		決算特別委員会	3,212	3,785
	閉会中委員会（11月）	総務委員会	816	323
		文教委員会	371	255
		厚生委員会	389	72
		建設委員会	130	362
		外環道路特別委員会	72	49
	第 4 回定例会（12月）	本会議	1,233	2,432
		総務委員会	645	829
		文教委員会	258	183
		厚生委員会	234	639
		建設委員会	183	272
		外環道路特別委員会	54	77
		年 間	30,386	30,864
	速報版	年間（令和 5 年 5 月から開始）	1,349	—
	録 画	年 間	10,881	9,207
	合 計	41,267	40,071	

(d) 令和 6 年度予算

11,769千円

ウ むさしのFMによる議会放送

(ア) 開始時期

平成 9 年 3 月

(イ) 放送方法

録音放送 1 回、生中継 1 回（平成 21 年 3 月定例会より）

(ロ) 内容

第 1 回定例会（2 月）及び市長改選時の最初の定例会における施政方針、代表質問並びに正副議長就任時のインタビュー

(d) 令和 6 年度予算

1,850千円

エ CATVによる議会中継

(ア) 開始時期

平成 9 年 3 月

(イ) 放送方法

録画放送による。放映は 1 日当たり 2 名の議員で、必要な日数を連続して行う。

(ロ) 放映内容

第 1 回定例会（2 月）及び市長改選時の最初の定例会における施政方針、代表質問の

質疑

- (イ) 令和6年度予算
840千円

オ ホームページ及びSNS

(ア) ホームページ

A 開設時期

平成14年1月20日

B 掲載内容

市議会の概要、お知らせ、議員名簿、議会日程、市議会だより、インターネット中継、会議録検索システム、議長交際費支出状況、政務活動費収支報告書・支出整理簿等

(イ) SNS

A フェイスブック

平成29年9月から議会広報委員会によりフェイスブックを開始し、市議会に関する情報を発信していた。今後の運営方針を議会広報委員会にて協議し、令和2年12月に終了した。

B LINE

令和2年12月から市LINE公式アカウントにおいて市議会に関する情報を発信している。

カ 会議録発行

(ア) 発行部数

種 類	部 数	備 考
本会議会議録	104部	(1定例会当たり)
予算・決算特別委員会会議録	各95部	(1回当たり)
常任委員会・特別委員会会議録	58～83部	(1回当たり)
議会運営委員会会議録	45部	(請願等が付託されたとき)
全員協議会会議録	2部	(1回当たり)

(イ) 公開先

市議会ホームページのほか、図書館、コミュニティセンター、市政資料コーナー等で本会議会議録及び委員会会議録を公開

- (ウ) 令和6年度予算
15,660千円

キ 会議録検索システム

(ア) 開設時期

平成10年10月1日	稼動
平成13年7月	庁内LANと接続
平成13年9月20日	市のホームページに接続
平成14年1月20日	市のホームページリニューアルに伴い、市のトップページから議会のトップページにサイト間移動

(i) 掲載内容

本会議、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会、全員協議会

(ii) 掲載範囲

本会議は平成2年第3回定例会以降、委員会は平成2年8月以降、全員協議会は平成5年10月以降のデータが検索可能

(iii) アクセス数

(単位 件)

	令和5年	令和4年
1月	599	626
2月	1,223	1,121
3月	1,472	1,410
4月	718	691
5月	896	844
6月	1,196	1,263
7月	940	709
8月	1,640	1,751
9月	1,874	1,584
10月	1,142	746
11月	1,026	1,101
12月	1,057	958
合計	13,783	12,804

(iv) 令和6年度予算

1,609千円

ク 市報

本会議、委員会の開催案内及び定例会の結果について直近の市報に掲載する。

ケ デジタルサイネージ（電光掲示板）

本会議、委員会の開催案内を掲示する。

コ その他広報

(ア) 市政資料コーナーで議長交際費支出状況及び政務活動費収支報告書を公開

(イ) 3日前議運終了後、コミュニティセンターに一般質問順序表を掲示

(2) 市民と議会との意見交換会の開催

令和2年4月に制定した議会基本条例第9条で規定した市民との意見交換会を開催し、広く意見交換を行った。

ア 開催日・時間

令和4年11月27日（日曜日）・午後1時30分から3時30分まで

イ 内容

もっと知りたい！議会のこと

市民と議会との意見交換会

議会ってどんなところ？何をしているの？

議会改革って何？

議会基本条例って私たちに関係あるの？

ウ 開催方法

新型コロナウイルス感染症対策として、会場開催とオンライン（ZOOM）を併用して実施

エ 参加人数

会場参加 40名、オンライン参加 4名

(3) 傍聴

傍聴に関連した次のサービスを実施している。

ア 手話通訳・要約筆記

(ア) 内容

本会議、常任・特別委員会の傍聴の際に、希望者には手話通訳又は要約筆記を行う。

(イ) 申込方法

希望者は、傍聴希望日の14日前までに、所定の申請書により窓口提出、ファクス又はメールで申込み

(ウ) 令和6年度予算

80千円

イ 託児サービス

傍聴することが困難だった子育て世代に対して傍聴しやすい環境を整備するため、平成30年第2回定例会から傍聴時の託児サービスを開始した。

(ア) 内容

利用時間は3時間以内、定員は5人、費用は無料

(イ) 託児対象

6か月から就学前までの乳幼児

(ウ) 対象会議

本会議、常任・特別委員会

(エ) 申込方法

事前に所定の申込書により、ファクス、メール又は電話で事前に申込み

(オ) 令和6年度予算

312千円

(4) その他

ア タブレット端末の議員への貸与

平成30年8月から、全議員にタブレット端末を貸与し、議会の会議（本会議、委員会等）中や議員活動の中で、議会の会議資料の閲覧やサイト検索による情報収集等に活用している。

(ア) 端末

iPad Pro 12.9インチ

(イ) 機能・内容

A 「moreNOTE」（アプリケーションソフト）による会議資料等の閲覧

B インターネットサイト閲覧

C 電子メール（専用のアドレスを付与） など

(㊦) 令和6年度予算

3,221千円

イ 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策に係る議会運営

令和2年1月に武蔵野市新型コロナウイルス感染症対策本部会議が設置されたことに伴い、議会運営等について以下のとおり行った（令和2年3月から6月まで）。また、令和2年4月には「新型コロナウイルスに関する対応方針（令和2年4月から6月まで）」を決定し、対応方針に従って議会運営を行った。同年7月に「新型コロナウイルスに関する対応方針（令和2年7月以降の武蔵野市新型コロナウイルス感染症対策本部設置期間中）」を、同年8月には「武蔵野市議会議員の新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る対応等について」を決定した。令和3年4月には、同方針について「まん延防止等重点措置実施時の取扱い」を追加し、市議会として、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めた。

令和4年2月からは、委員会開催に伴う更なる感染防止対策として委員会室の執行部席を減らした。

令和5年5月8日に武蔵野市新型コロナウイルス感染症対策本部会議設置終了に伴い、武蔵野市議会議員の新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る対応等について一部を除き終了することとした。

【令和5年】新型コロナウイルス感染症に伴う対応一覧表

No.	議会活動	概要	実施日/実施期間等	令和5年5月終了
1	本会議開催に伴う感染防止対策の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・本会議傍聴にあたっての注意喚起の貼り紙を貼付。 ・本会議中の本会議場の各扉を常時開放。 ・執行部側の出席を最低限とし、該当する案件が終了したら退席を可とした。 ・本会議及び委員会の議事説明員について、最低限とし、委員会中の入退場も可とした。 ・本会議開催にあたり、本会議場前の傍聴受付窓口の飛沫防御対策を行った。 	令和2年から継続	○
2	本会議場での議員発言席の設置	本会議場中央に議員発言席を設け、一般質問再質問や委員長報告への質疑などは発言席で行い、議場議員席での発言をしないこととした。	令和3年第3回定例会以降	○
3	本会議場執行部席後列への飛沫防止透明パネル設置	本会議場執行部席2列目に飛沫防止透明パネルを設置するとともに、発言は着座で行うこととした。	令和3年第3回定例会以降	○
4	委員会開催に伴う感染防止対策の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・委員会室の窓及びドアの常時開放。 ・会派控室前及び委員会室前のソファの利用を遠慮いただくよう貼り紙を貼付。 ・委員会室の傍聴席を半数程度とし、距離を置いて席を配置。 	令和2年から継続	○
5	委員会開催に伴う感染防止対策の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・委員会室の執行部席を減した。 	令和4年2月閉会中委員会から	
6	常任委員会及び外環道路特別委員会インターネット中継を実施	<ul style="list-style-type: none"> ・常任委員会及び外環道路特別委員会の審査の模様をインターネット中継を通じ広く市民に伝えた。 ・緊急事態宣言下では、委員会傍聴をご遠慮いただくこととしたが、インターネット中継を行ったことで委員会の公開性を担保できた。また、説明員を最低限とすることができた。 	令和2年から継続	
7	常任委員会及び外環道路特別委員会等開催時の飛沫防止透明パネル設置	常任委員会及び外環道路特別委員会等開催時、委員間に飛沫防止透明パネルを設置した。	令和3年第3回定例会以降	○

8	予算特別委員会における会議時間短縮	予算特別委員会において、各費目審査日の時間短縮を目的として、例年各費目審査前に行っている執行部説明を、初日の正副委員長互選後に一括して行った。	令和3年から継続 3月13日 正副委員長互選後	
9	予算特別委員会時の飛沫防止透明パネル設置	予算特別委員会開催時、委員間及び理事者間に飛沫防止透明パネルを設置した。	令和3年から継続 3月15日～3月22日	○
10	決算特別委員会における会議時間短縮	決算特別委員会において、各費目審査日の時間短縮を目的として、例年各費目審査前に行っている執行部説明を、初日の正副委員長互選後に一括して行った。	令和3年から継続 9月20日 正副委員長互選後	
11	決算特別委員会時の飛沫防止透明パネル設置	決算特別委員会開催時、委員間及び理事者間に飛沫防止透明パネルを設置した。	令和3年から継続	○

9 議会費

(1) 令和6年度議会費

一般会計予算	81,523,000 千円
議会費	491,566 千円
一般会計に占める割合	0.6 パーセント
議会費のうち	
旅 費	6,004 千円
交 際 費	1,000 千円
食 糧 費	400 千円
政 務 活 動 費	12,480 千円 (1人当たり年額480千円)

(2) 議員報酬 (単位 円)

改定年月日	平成8年9月1日～ (現在)	平成6年9月1日～	平成4年3月1日～
議 長	670,000	650,000	620,000
副 議 長	600,000	580,000	550,000
議 員	550,000	530,000	500,000

(参考) (単位 円)

改定年月日	平成23年4月1日～ (現在)	平成8年9月1日～	平成6年9月1日～
市 長	1,030,000	1,070,000	1,030,000
副 市 長	865,000	900,000	870,000
監 査 委 員	700,000	730,000	710,000

改定年月日	平成27年4月1日～ (現在)	平成23年4月1日～	平成8年9月1日～
教 育 長	810,000	780,000	810,000

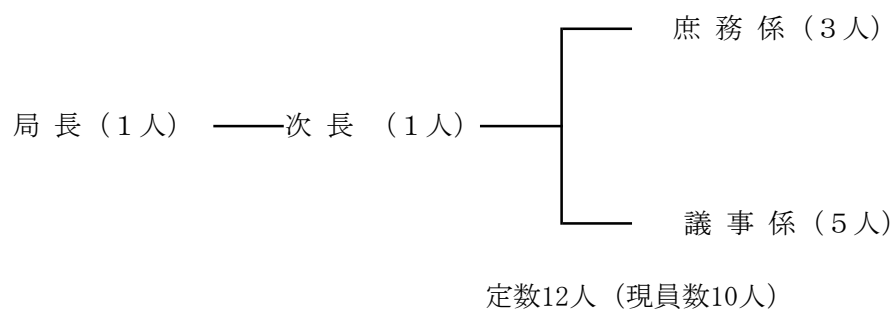
(3) 費用弁償

国内旅費額

	鉄 道	船 舶	航空賃	宿泊料 (円)	日 当 (円)		食 事 料
					日 帰	宿 泊	
正副議長、議員	上 級	1 等	実 費	16,500 (上限、実費払い)	3,000	3,500	2,500

10 議会事務局

(1) 機構



(2) 議会図書資料室

議会で購入する図書は、いわゆる図書館等で使用されているNDC方式（10進分類法）によらず独自に分類し、及び保管している。蔵書数は約2,000冊である。

(3) 議会棟

延床面積	2,092.11平方メートル (633坪)
議場面積	517.11平方メートル (156坪)
傍聴定数	108席 (その他車椅子使用者用傍聴スペースあり)
報道関係者席数	16席
委員会傍聴者席数	27席

※ (参考)

市庁舎

着工	昭和53年10月
竣工	昭和55年7月
増築	平成19年5月

敷地面積	15,255.27平方メートル (4,622坪)
延床面積	26,713.54平方メートル (8,095坪)

資料編

資料1 人口及び世帯の推移

本市が市制を施行した昭和22年の人口は約6万3,000人であったが、戦後の著しい経済成長に伴い首都の人口は激増、衛星都市としての地理的条件から本市の人口も急増、昭和37年には12万5,000人と倍増した。

しかし、昭和38年頃から年1,000～2,000人増えていた人口の伸びが昭和49年頃から鈍化した。これは、空地面積の減少と地価の騰貴により移住者が減ったことが要因である。また、市内にある緑町・桜堤両団地の建替え等により、平成5年以降一時的に人口が減少した。

その後、マンション等の開発により、平成26年に14万人になった以降も年1,000人弱のペースで増加していたが、近年は人口の伸びが鈍化している。

人口の推移

年別	種別	世帯数 (世帯)	人 口 (人)			備 考
			総 数	男	女	
昭和 30年	4月 1日	23,345	94,343	48,257	46,086	住民登録人口
昭和 35年	4月 1日	32,337	120,074	62,171	57,903	〃
昭和 40年	4月 1日	41,897	131,061	67,085	63,976	〃
昭和 45年	4月 1日	49,957	136,125	69,819	66,306	〃
昭和 50年	4月 1日	53,278	134,020	67,978	66,042	〃
昭和 55年	4月 1日	53,821	132,368	66,304	66,064	〃
昭和 60年	4月 1日	57,283	134,469	67,267	67,202	〃
平成 2年	4月 1日	60,015	134,959	66,875	68,084	〃
平成 7年	4月 1日	60,607	130,289	63,871	66,418	〃
平成 12年	4月 1日	64,469	130,766	63,725	67,041	〃
平成 17年	4月 1日	67,809	132,515	64,169	68,346	〃
平成 22年	4月 1日	70,590	135,065	65,159	69,906	〃
平成 23年	4月 1日	71,107	136,003	65,366	70,637	〃
平成 24年	4月 1日	70,903	136,043	65,264	70,779	〃
平成 25年	4月 1日	72,662	139,535	66,930	72,605	〃
平成 26年	4月 1日	73,665	141,584	68,052	73,532	〃
平成 27年	4月 1日	74,500	142,899	68,670	74,229	〃
平成 28年	4月 1日	75,096	143,630	68,867	74,763	〃
平成 29年	4月 1日	75,768	144,606	69,290	75,316	〃
平成 30年	4月 1日	76,366	145,491	69,704	75,787	〃
平成 31年	4月 1日	77,111	146,645	70,233	76,412	〃
令和 2年	4月 1日	77,776	147,519	70,579	76,940	〃
令和 3年	4月 1日	78,283	147,975	70,766	77,209	〃
令和 4年	4月 1日	78,509	148,300	70,979	77,321	〃
令和 5年	4月 1日	78,695	148,196	70,966	77,230	〃
令和 6年	4月 1日	79,100	148,079	70,890	77,189	〃

※平成26年から外国人を含む。

資料2 国勢調査人口

(各年10月1日現在)

	男性(人)	女性(人)	計(人)	世帯数(世帯)
令和2年	71,868	78,281	150,149	78,054
平成27年	69,475	75,255	144,730	74,022

(各年10月1日現在)

	令和2年	平成27年
第1次産業	236人(0.4%)	231人(0.4%)
第2次産業	7,385人(11.8%)	8,087人(13.4%)
第3次産業	54,862人(87.8%)	51,979人(86.2%)
分類不能	1,950人(-)	5,832人(-)
計	64,433人(-)	66,129人(-)

(参考)

面積 (資料 都市データパック2024年版。 令和5年10月1日現在)

市区名(東京区部を含む)	面積	順位
最大の市区=岐阜県高山市	2,177.61km ²	1
最小の市区=埼玉県蕨市	5.11km ²	815
武蔵野市	10.98km ²	802

人口密度 (資料 都市データパック2024年版。 人口は、令和5年1月1日現在)

市区名(東京区部を含む)	人口	面積	人口密度	順位
最大の市区=東京都豊島区	288,704人	13.01km ²	22,190.9人/km ²	1
最小の市区=北海道夕張市	6,729人	763.07km ²	8.8人/km ²	815
武蔵野市	147,964人	10.98km ²	13,475.8人/km ²	19

資料3 歴代三役等

1 議会関係

(1) 正副議長

	議 長			副 議 長		
	氏 名	就 任	退 任	氏 名	就 任	退 任
初代	松原福蔵	昭和22年11月3日	昭和24年10月25日	内海星通	昭和22年11月3日	昭和24年10月25日
2代	〃	24年10月25日	26年4月3日	有田八郎	24年10月25日	26年4月3日
3代	望月勝三	26年5月17日	27年5月27日	高橋輝一	26年5月17日	27年5月27日
4代	〃	27年5月27日	28年5月30日	〃	27年5月27日	28年5月30日
5代	森田元次	28年5月30日	29年6月4日	丹羽慎一	28年5月30日	29年6月4日
6代	〃	29年6月4日	30年4月30日	本田実男	29年6月4日	30年4月30日
7代	井野善太郎	30年5月17日	31年5月30日	高橋輝一	30年5月18日	31年5月30日
8代	〃	31年5月30日	32年6月3日	〃	31年5月30日	32年6月3日
9代	高橋輝一	32年6月3日	33年6月10日	大久保一志	32年6月3日	33年6月12日
10代	丹羽慎一	33年6月12日	34年4月30日	石井将	33年6月12日	34年4月30日
11代	村上寛之助	34年5月20日	35年6月9日	平田四郎	34年5月21日	35年6月10日
12代	中村清	35年6月10日	36年6月12日	小美濃文太郎	35年6月10日	36年6月13日
13代	〃	36年6月13日	37年6月13日	後藤喜八郎	36年6月13日	37年6月13日
14代	島崎静馬	37年6月13日	38年4月30日	近藤博	37年6月13日	38年4月2日
15代	〃	38年5月28日	39年6月15日	高橋震治	38年5月28日	39年6月17日
16代	〃	39年6月17日	40年6月14日	〃	39年6月17日	40年6月16日
17代	石井将	40年6月16日	41年6月15日	石川宗一	40年6月16日	41年6月18日
18代	秋本利義	41年6月18日	42年4月30日	直村裕	41年6月18日	42年4月30日
19代	高橋震治	42年5月22日	44年6月13日	八木茂一	42年5月22日	44年6月21日
20代	内海星通	44年6月21日	46年4月30日	伊藤重雄	44年6月21日	46年4月30日
21代	喜多克雄	46年5月26日	48年6月6日	今田誠	46年5月26日	48年6月6日
22代	岩間一	48年6月7日	50年4月30日	岡田晴雄	48年6月7日	50年4月30日
23代	石川宗一	50年5月24日	52年6月4日	井口秀男	50年5月24日	52年6月8日
24代	新実信正	52年6月8日	54年4月30日	木村勇次	52年6月8日	54年4月30日
25代	木村勇次	54年5月23日	56年6月9日	永井しづ子	54年5月23日	56年6月11日
26代	矢島正愛	56年6月11日	58年4月30日	斉藤フサエ	56年6月11日	58年4月30日
27代	望月彰夫	58年5月19日	60年6月4日	竹田たかし	58年5月19日	60年6月5日
28代	金子武	60年6月5日	62年4月30日	井出義明	60年6月5日	62年4月30日
29代	田中福一	62年5月19日	平成元年6月6日	杉山順	62年5月19日	平成元年6月9日
30代	井口一男	平成元年6月9日	3年4月30日	坂本章子	平成元年6月9日	3年4月30日
31代	榎本重夫	3年5月21日	5年6月8日	水野学	3年5月21日	5年6月11日
32代	竹田たかし	5年6月11日	7年4月30日	近藤利治	5年6月11日	7年4月30日
33代	常田幸次	7年5月22日	9年6月6日	赤松清	7年5月22日	9年6月9日
34代	石井一徳	9年6月9日	11年4月30日	畠山よし子	9年6月9日	11年4月30日
35代	中里崇亮	11年5月19日	13年6月4日	寺山光一郎	11年5月19日	13年6月5日
36代	井口良美	13年6月5日	15年4月30日	小川将二郎	13年6月5日	15年4月30日
37代	田中節男	15年5月15日	17年6月2日	露木正司	15年5月15日	17年6月3日
38代	山下倫一	17年6月3日	19年4月30日	深沢達也	17年6月3日	19年4月30日
39代	近藤和義	19年5月18日	21年6月4日	松本清治	19年5月18日	21年6月5日
40代	島崎義司	21年6月5日	23年4月30日	田辺あき子	21年6月5日	23年4月30日

	議 長			副 議 長		
	氏 名	就 任	退 任	氏 名	就 任	退 任
41代	きくち 太 郎	平成23年 5月17日	平成25年 6月 6日	土 屋 美恵子	平成23年 5月17日	平成25年 6月10日
42代	与 座 武	25年 6月10日	27年 4月30日	落 合 勝 利	25年 6月10日	27年 4月30日
43代	深 沢 達 也	27年 5月20日	29年 6月 9日	小美濃 安 弘	27年 5月20日	29年 6月13日
44代	本 間 まさよ	29年 6月13日	31年 4月30日	与 座 武	29年 6月13日	31年 4月30日
45代	小美濃 安 弘	令和元年 5月20日	令和 3年 6月 4日	川 名 ゆうじ	令和元年 5月20日	令和 3年 6月 4日
46代	土 屋 美恵子	3年 6月 4日	5年 4月30日	川 名 ゆうじ	3年 6月 7日	5年 4月30日
47代	落 合 勝 利	5年 5月19日	現 在	ひがし まり子	5年 5月19日	現 在

(2) 監査委員

氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
平 井 長 藏	昭和22年11月 3日	昭和23年10月27日
松 谷 隆 治	23年10月28日	25年10月27日
高 橋 精 六	25年11月30日	26年 4月29日
榎 本 寿 三 郎	26年 6月11日	28年 6月12日
井 野 善 太 郎	28年 6月20日	30年 4月30日
丹 羽 慎 一	30年 5月23日	31年 5月31日
石 川 惣 左 衛 門	31年 6月 2日	32年 9月 5日
榎 本 義 代	32年10月 2日	33年 6月 9日
松 原 福 藏	33年 6月16日	34年 4月30日
近 藤 博	34年 5月22日	35年 6月 9日
村 川 謙 雄	35年 6月27日	36年 6月14日
飯 倉 茂 兵 衛	36年 6月19日	37年 6月13日
小 美 濃 文 太 郎	37年 7月 1日	38年 4月30日
笠 原 力	38年 6月 1日	39年 6月19日
独 古 博	39年 7月 1日	40年 6月14日
伊 藤 重 雄	40年 7月 1日	41年 6月20日
笠 原 力	41年 7月 1日	42年 4月30日
荒 木 幹 郎	42年 6月 1日	44年 6月13日
独 古 博	44年 7月 1日	46年 4月30日
塩 沢 活 人	46年 6月 1日	48年 6月10日
市 川 一 郎	48年 6月11日	50年 4月30日
矢 島 正 愛	50年 6月 1日	52年 6月 8日
福 原 稔	52年 6月13日	54年 4月12日
竹 田 孝	54年 6月 1日	56年 6月12日
八 木 茂 一	56年 6月17日	58年 4月30日
小 美 濃 基 二	58年 5月20日	60年 6月 6日
赤 松 清	60年 6月 7日	62年 4月30日
近 藤 利 治	62年 5月20日	平成元年 6月 8日
有 馬 利 勝	平成元年 6月 9日	3年 4月30日
杉 田 昇	3年 5月23日	5年 6月11日
島 山 芳 子	5年 6月14日	7年 4月30日
山 下 倫 一	7年 5月26日	9年 6月 9日
杉 田 昇	9年 6月11日	11年 4月30日
瀧 美 世 子	11年 5月24日	13年 6月 5日
櫻 井 和 実	13年 6月11日	15年 4月30日
寺 山 光 一 郎	15年 5月21日	17年 6月 3日
鈴 木 有 臣	17年 6月 9日	19年 4月30日
與 座 武	19年 5月23日	21年 6月 5日
桑 津 昇 太 郎	21年 6月 9日	23年 4月30日
小 野 正 二	23年 5月20日	25年 6月10日
本 間 雅 代	25年 6月12日	27年 4月30日
橋 本 繁 樹	27年 5月22日	29年 6月13日
土 屋 美 惠 子	29年 6月14日	31年 4月30日
落 合 勝 利	令和元年 5月23日	令和 3年 6月 7日
濱 田 圭 子	3年 6月10日	5年 4月30日
深 澤 達 也	5年 5月24日	現 在

2 理事者関係

(1) 市長

歴順	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	荒井源吉	昭和22年11月3日	昭和26年4月4日
2代	〃	26年4月24日	30年4月11日
3代	〃	30年5月1日	34年4月30日
4代	〃	34年5月1日	38年4月30日
5代	後藤喜八郎	38年5月1日	42年4月30日
6代	〃	42年5月1日	46年4月30日
7代	〃	46年5月1日	50年4月30日
8代	〃	50年5月1日	54年4月30日
9代	藤元政信	54年5月1日	58年4月30日
10代	土屋正忠	58年5月1日	62年4月30日
11代	〃	62年5月1日	平成3年4月30日
12代	〃	平成3年5月1日	7年4月30日
13代	〃	7年5月1日	11年4月30日
14代	〃	11年5月1日	15年4月30日
15代	〃	15年5月1日	17年8月29日
16代	邑上守正	17年10月9日	21年10月8日
17代	〃	21年10月9日	25年10月8日
18代	〃	25年10月9日	29年10月8日
19代	松下玲子	29年10月9日	令和3年10月8日
20代	〃	令和3年10月9日	5年11月30日
21代	小美濃安弘	5年12月25日	現在

(2) 助役

氏名	就任年月日	退任年月日
桜井辰造	昭和22年11月3日	昭和26年5月31日
〃	26年6月1日	30年5月31日
竹内敏	26年6月1日	30年5月31日
桜井辰造	30年6月1日	34年5月31日
竹内敏	30年6月1日	34年5月31日
〃	34年6月1日	36年5月4日(死亡)
桜井平八郎	34年6月1日	38年5月31日
藤元政信	38年11月1日	42年10月31日
桜井平八郎	38年11月1日	42年10月31日
藤元政信	42年11月1日	46年10月31日
江藤慶光	43年1月4日	47年1月3日
藤元政信	46年11月1日	50年10月31日
江藤慶光	47年1月4日	51年1月3日
藤元政信	50年11月1日	54年2月27日
江藤慶光	51年1月4日	54年6月7日
田島余志雄	54年10月15日	58年4月30日
松原清文	54年11月5日	58年7月5日
井上山巖	58年7月6日	62年7月5日
井上山巖	58年7月6日	62年7月5日
井上文三	62年7月6日	平成3年7月5日
井上山巖	62年7月6日	3年7月5日
井上文三	平成3年7月6日	4年10月10日(死亡)
松原圭甫	3年7月6日	7年7月5日
木村日出夫	4年12月28日	8年12月27日
齋藤勝男	7年7月6日	11年7月5日
尾崎光二	8年12月28日	12年12月27日
板橋信行	11年7月6日	15年7月5日
相川福一郎	12年12月28日	13年5月1日
古田土一雄	15年7月6日	17年10月14日
永並護	15年7月6日	17年10月14日
会田恒司	17年12月12日	19年4月1日～副市長
塩沢忠彦	17年12月12日	18年8月29日

(3) 副市長

氏名	就任年月日	退任年月日
会田恒司	助役～平成19年4月1日	平成21年12月11日
井上良一	平成21年12月12日	25年12月11日
五嶋嵐修	21年12月1日	25年11月30日
堀井建次	25年12月1日	26年9月30日
恩田秀樹	25年12月12日	29年12月11日
笹井肇	26年12月8日	30年3月31日
伊藤英穂	29年12月12日	令和3年12月11日
荻野芳明	令和3年12月12日	6年3月31日
	平成30年4月1日	令和4年3月31日
	令和4年4月1日	現在
	6年4月1日	現在

(4) 収入役

氏名	就任年月日	退任年月日
小美濃条太郎	昭和22年11月3日	昭和26年5月31日
市川正行	26年6月1日	30年5月31日
	30年6月1日	34年5月31日
	34年6月1日	38年5月31日
	39年1月4日	43年1月3日
	43年1月4日	47年1月3日
	47年1月4日	51年1月3日
	51年1月4日	54年6月7日
	54年11月5日	58年7月5日
	58年7月6日	62年7月5日
	62年7月6日	平成3年7月5日
	平成3年7月6日	4年12月27日
	4年12月28日	8年12月27日
	8年12月28日	12年12月27日
	12年12月28日	15年7月5日
	15年7月6日	19年7月5日

※ 平成19年7月5日をもって収入役廃止

(5) 監査委員

氏名	就任年月日	退任年月日
小池隆一	昭和22年11月3日	昭和22年12月20日
秋山順介	23年1月15日	23年12月27日
眞弓五一郎	24年2月1日	26年1月31日
岡田昌昌	26年1月30日	28年2月1日
市木孝嗣	28年3月1日	31年5月9日
大山常蔵	31年10月1日	32年9月18日
達林正吉	32年12月24日	35年12月23日
	35年12月24日	38年12月23日
伊野徳治	39年1月4日	42年1月3日
	42年1月4日	45年1月3日
	45年1月4日	48年3月31日
田島余志雄	48年4月1日	52年3月31日
	52年4月1日	54年10月12日
小俣武憲	54年10月15日	58年10月14日
	58年10月15日	59年8月9日
土屋甫一	59年10月20日	63年10月19日
川村晋一	63年10月20日	平成4年10月19日
	平成4年10月20日	8年10月19日
鈴木昭司	8年10月20日	12年10月19日
	12年10月20日	15年12月31日
内田博泉	16年1月1日	19年12月31日
藤井泉修	20年1月1日	23年12月31日
五十嵐修一	24年1月1日	25年12月11日
高橋良一	25年12月12日	29年12月11日
	29年12月12日	31年3月31日
名古屋友幸	31年4月1日	令和5年3月31日
小島麻里	令和5年4月1日	現在

資料4 武蔵野市の名誉市民

推挙年月日	氏名	業績等	備考
昭和37年11月3日	北村西望	彫塑家、文化勲章受章	昭和62年3月4日逝去(102歳)
昭和37年11月3日	天野貞祐	哲学者、教育者、文部大臣、文化功 労者	昭和55年3月6日逝去(95歳)
昭和42年11月3日	朝永振一郎	物理学者、文化勲章受章、ノーベル 物理学賞受賞	昭和54年7月8日逝去(73歳)
昭和55年8月30日	荒井源吉	初代市長(4期)	昭和58年9月18日逝去(79歳)
平成4年11月3日	丹羽文雄	作家、文化勲章受章	平成17年4月20日逝去(100歳)
平成4年11月3日	長倉三郎	物理学者、文化勲章受章	令和2年4月16日逝去(99歳)
平成4年11月3日	杉村隆	癌生化学者、文化勲章受章、国立癌 センター名誉総長	令和2年9月6日逝去(94歳)
平成9年11月3日	小田稔	宇宙物理学者、文化勲章受章	平成13年3月1日逝去(78歳)
平成9年11月3日	伊藤正男	脳神経生理学者、文化勲章受章	平成30年12月18日逝去(90歳)
平成14年11月3日	山崎倫子	医師、日本女医会名誉会長	平成27年5月29日逝去(96歳)
平成19年11月3日	西島和彦	物理学者、文化勲章受章	平成21年2月15日逝去(82歳)
平成19年11月3日	篠原三代平	経済学者、文化勲章受章	平成24年12月7日逝去(93歳)
令和4年11月3日	西尾勝	行政学者、東京大学名誉教授	令和4年3月22日逝去(83歳)

資料5 過去に議決された宣言

1 世界連邦宣言（昭和35年6月28日議決）

武蔵野市は、世界の恒久平和と人類永遠の繁栄を保障する世界連邦の建設に同意し、武力国家の対立を解消して、英知と友愛に基づく世界の新しい秩序の実現を希求する。人類最初の原爆被災国として、また戦争放棄を憲法に明記した国として提唱し得る最適の立場にあることを確信しこの宣言を行い、他の宣言都市と相携えて、世論を喚起し、これを国政に反映せしめ速かに国家宣言を行うと共に、進んで現行の国連憲章の改正により世界連邦の実現を期するものである。

右宣言する。

2 交通安全都市宣言（昭和37年6月29日議決）

最近の車輛交通の急激な増加は、市内における交通事情をふくそうせしめ、交通事故が日とともに激増の傾向にあることは誠に憂慮にたえないものがある。

崇高な市民の生命尊重のもとに、これらの交通事故の絶滅に期するため、市民の総意を結集し強力な施策を全市に推進するため、武蔵野市議会はここに「交通安全都市」を宣言する。

3 公害排除都市宣言（昭和45年7月1日議決）

公害は、近代文明の所産とはいえ、健康にして文化的生活を営もうとする人間本来の意欲に対して重大な脅威となっている。

公害は急テンポで日本列島をむしばんでおり、公害発生の諸要因に対する規制・指導の強化をはかり、公害を減らし、生活環境の浄化をはかることは急務である。

武蔵野市は地域住民の健康と福祉を守る責任感に徹し、率先して公害排除に努めるものである。

以上宣言する。

4 福祉都市宣言（昭和56年7月10日議決）

人間愛に基づく連帯と活力あふれる福祉のまちづくりは、全市民の強い願いである。

武蔵野市は、市民の英知を生かし、社会福祉の増進を図るため、数々の施策を展開してきた。

われわれは、国際障害者年の初年度に当たり、本年を福祉充実の新たな出発の年とし、憲法で保障する健康で文化的な生活を営むため、幅広い市民参加によつて、だれもが生きる喜びとあすへの希望を持てる福祉都市の建設を決意するものである。

以上、宣言する。

5 武蔵野市非核都市宣言（昭和57年3月29日議決）

戦争の惨禍を防止し、恒久平和を実現することは、全人類が切実に念願するところである。

核兵器保有国間で核軍拡競争が激化している今日、とりわけ核戦争を回避し、原水爆の恐れのない世界を確立することは、緊急かつ重大な課題である。

武蔵野市は、平和を希求する世界連邦に関する宣言都市として、人間が人間を滅ぼす危険を防ぎ、人類永遠の平和を樹立するため、非核三原則の完全実施を願い、最大限の努力を傾注するものである。

ここに、われわれは、平和のために貢献する決意を表明するとともに、武蔵野市が非核都市となることを宣言する。

資料6 令和5年度 視察受入状況

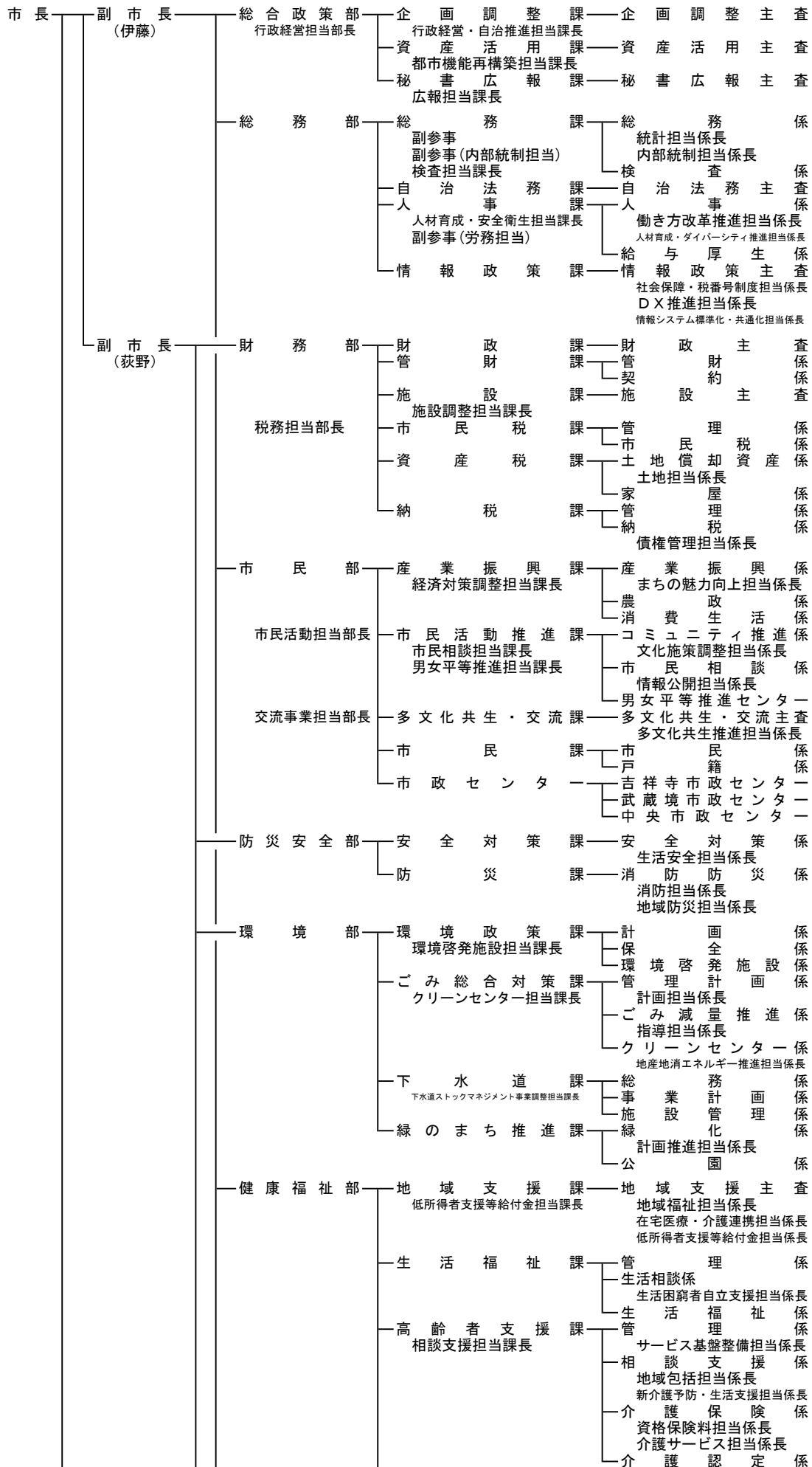
	受入日	来訪府市町	委員会・会派・議員	視察項目
1	5月15日	徳島県阿南市	会派（みらい阿南）	武蔵野プレイスの複合型事業の取組について
2	5月23日	高知県南国市	教育民生常任委員会	オーガニック給食について
3	5月31日	広島県府中町	総務文教委員会	安心安全な給食について
4	6月1日	東京都板橋区	議員	クリーンセンター エコレポート
5	6月28日	山梨県甲府市	会派（こうふ未来）	コミュニティ構想、自治会がない地域 コミュニティ
6	7月3日	京都府宇治市	会派（日本共産党宇治市議会議員 団）	ムーバス 子育て支援について
7	7月6日	新潟県南魚沼市	社会厚生委員会	介護予防・日常生活支援総合事業について
8	7月10日	東京都北区	無会派	すくすく泉について
9	7月12日	愛知県新城市	厚生文教委員会	学校給食への無農薬米、有機野菜等の 導入について
10	7月18日	島根県安来市	文教福祉常任委員会	武蔵野プレイス
11	7月19日	岐阜県岐阜市	会派（自民岐阜）	クリーンセンター
12	7月26日	奈良県奈良市	会派（公明党奈良市議会議員団）	クリーンセンター
13	7月27日	三重県いなべ市	都市教育民生常任委員会	クリーンセンター
14	7月28日	愛知県小牧市	議会運営委員会	議会基本条例の制定について
15	7月31日	埼玉県戸田市	市民生活常任委員会	コミュニティ構想について
16	8月3日	広島県廿日市市	会派 成蹊21及び日本共産党市議 団	有機給食について
17	8月3日	兵庫県明石市	総務常任委員会	武蔵野プレイス
18	8月4日	愛知県豊川市	市民文教委員会	コミュニティ構想・施策について
19	8月7日	東京都港区	会派（みなと未来会議）	武蔵野プレイス
20	10月4日	愛知県一宮市	総務委員会	コミュニティ構想について
21	10月5日	徳島県松茂町	議員	コミュニティバスの運用について
22	10月10日	滋賀県米原市	健康福祉教育常任委員会	子どもの権利条例について
23	10月13日	東京都国立市	福祉保険委員会	地域包括ケア人材育成センター
24	10月16日	北海道旭川市	民生常任委員会	包括ケア人材育成センターについて
25	10月18日	韓国ソウル特別市	議長団一行	クリーンセンター
26	10月19日	滋賀県野洲市	文教福祉常任委員会	安心安全かつ豊かな学校給食の運営に ついて
27	10月20日	神奈川県二宮町	教育福祉常任委員会	武蔵野プレイスについて
28	10月24日	兵庫県三木市	会派 公政会	子育て支援施策について すくすく泉について
29	10月24日	兵庫県西宮市	民生常任委員会	武蔵野プレイス
30	10月25日	静岡県磐田市	会派（新磐田及び市民と創る磐 田）	コミュニティ施策について

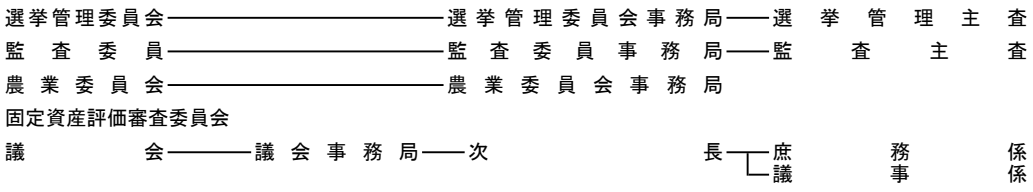
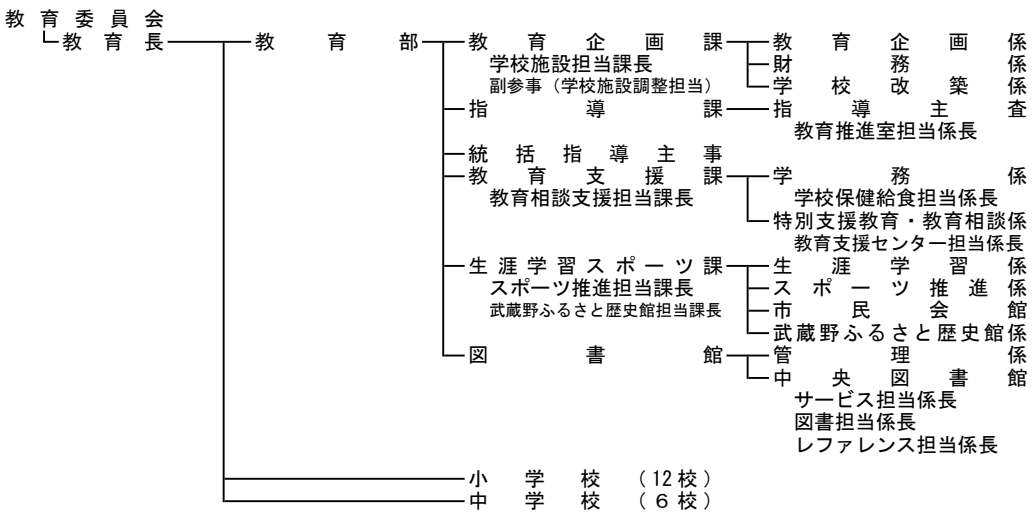
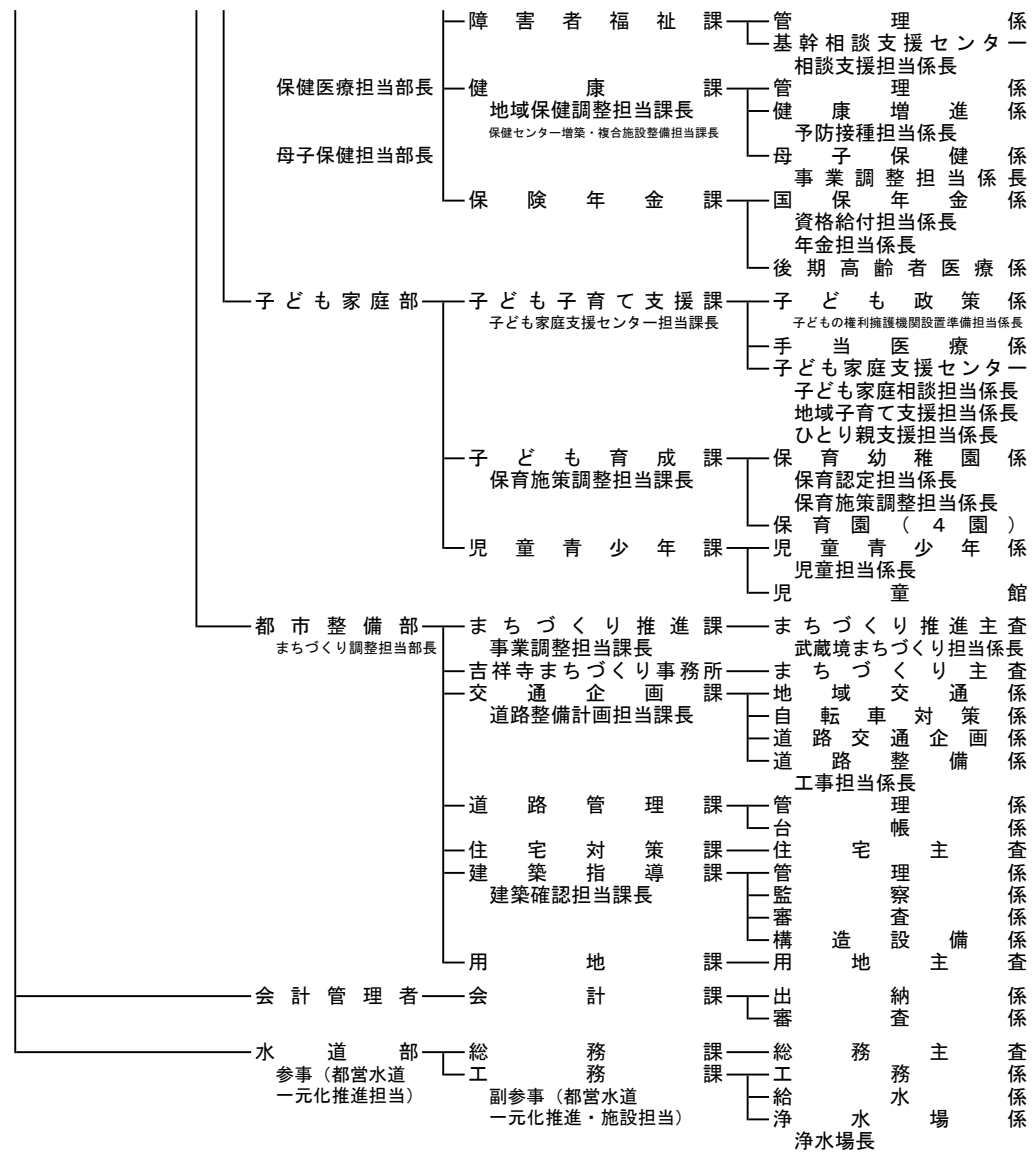
	受入日	来訪府市町	委員会・会派・議員	視察項目
31	10月25日	東京都狛江市	会派（日本共産党狛江市議団）	子どもの権利条例
32	10月26日	三重県四日市市	会派（公明党）	武蔵野プレイス
33	10月30日	高知県高知市	経済文教常任委員会	学校給食(オーガニック給食)について
34	11月2日	広島県呉市	総務委員会	投票率向上の取組について
35	11月7日	兵庫県	建設常任委員会	レモンキャブ事業の取組について
36	11月8日	愛知県半田市	文教厚生委員会	介護人材の確保について
37	11月8日	富山県黒部市	議会運営委員会	議会改革の取り組みについて
38	11月9日	東京たま広域資源循環組合		クリーンセンター
39	11月9日	愛知県瀬戸市	都市活力委員会	CO+LAB MUSASHINO となりまちプロジェクト
40	11月10日	静岡県駿東郡清水町	総務建設委員会	クリーンセンター
41	11月10日	東京都練馬区	会派（日本共産党練馬区議団）	クレスコーレ
42	11月13日	岐阜県山県市	全議員	クリーンセンター エコreゾート
43	11月16日	大阪府茨木市	市民会館跡地等整備対策特別委員会	武蔵野プレイス
44	11月16日	島根県出雲市	公共財産活用特別委員会	武蔵野プレイス
45	11月17日	宮城県仙台市	市民フォーラム仙台、他3会派	桜堤調理場について
46	11月21日	神奈川県横浜市	日本共産党横浜市議員団	武蔵野プレイスについて ムーバスについて
47	11月22日	山梨県山梨市	教育民生常任委員会	環境啓発施設むさしのエコreゾート について
48	12月14日	神奈川県相模原市	自由民主党相模原市議団	武蔵野プレイスの機能について
49	1月9日	東京都昭島市	厚生文教委員会	武蔵野プレイスについて
50	1月10日	愛媛県新居浜市	市民福祉委員会委員	クリーンセンター エコreゾート
51	1月11日	大阪府守口市	会派（日本共産党守口市議員団）	コミュニティバス（ムーバス）について
52	1月16日	大阪府吹田市	文教市民常任委員会	ストリートスポーツ広場
53	1月18日	北海道旭川市	会派（民主・市民連合）	クリーンセンター エコreゾート
54	1月18日	佐賀県佐賀市	会派（緑楠自民）	武蔵野プレイス
55	1月18日	岩手県遠野市	教育民生常任委員会	武蔵野プレイス
56	1月18日	福島県会津若松市	総務委員会	市民協働によるまちづくり、市民活動 支援の取り組みについて 武蔵野プレイス
57	1月24日	岐阜県可児市	会派（会派きずな）	気候市民会議
58	1月24日	香川県東かがわ市	議員	土曜学校について 中高生世代ワークショップ
59	1月26日	埼玉県越谷市	こしがや無所属の会	学校施設整備基本計画
60	1月26日	滋賀県彦根市	会派（公政会）	クリーンセンター

	受入日	来 訪 府 市 町	委員会・会派・議員	視 察 項 目
61	2月5日	大阪府東大阪市	東大阪市議会公明党議員団	こどもの権利条例
62	2月6日	山形県上山市	会派（市民クラブ）	武蔵野プレイス
63	2月9日	島根県浜田市	こどもの権利を考える議員連盟	子どもの権利条例について
受入件数		計63件		項目数 計73件

資料7 武蔵野市機構図

令和6年4月1日現在





資料8 令和6年度予算概要

1 予算総計

(単位 千円)

会計名	令和6年度	令和5年度	比	較
一般会計	81,523,000	72,922,000	8,601,000	11.8%
特別会計	31,831,833	30,686,810	1,145,023	3.7%
国民健康保険事業	14,429,985	13,890,176	539,809	3.9%
後期高齢者医療	4,473,783	4,254,973	218,810	5.1%
介護保険事業	12,928,065	12,541,661	386,404	3.1%
合計	113,354,833	103,608,810	9,746,023	9.4%

2 水道事業会計

令和6年度

(単位 千円)

収 入		支 出	
収益の収入	3,846,290	収益の支出	3,795,968
資本の収入	382,275	資本の支出	1,017,661

令和5年度

(単位 千円)

収益の収入	3,801,849	収益の支出	3,755,938
資本の収入	309,228	資本の支出	904,340

3 下水道事業会計

令和6年度

(単位 千円)

収 入		支 出	
収益の収入	2,903,932	収益の支出	2,831,516
資本の収入	651,738	資本の支出	1,061,992

令和5年度

(単位 千円)

収 入		支 出	
収益の収入	2,892,942	収益の支出	2,834,325
資本の収入	632,189	資本の支出	1,052,783

4 一般会計

(1) 歳入

(単位 千円)

款	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	増減率	構成比率	
				令和6年度	令和5年度
1 市 税	44,529,964	43,207,500	3.1%	54.6%	59.2%
2 地方譲与税	201,000	199,500	0.8%	0.2%	0.3%
3 利子割交付金	64,200	64,200	0.0%	0.1%	0.1%
4 配当割交付金	337,000	337,000	0.0%	0.4%	0.5%
5 株式等譲渡所得割交付金	274,000	180,000	52.2%	0.3%	0.2%
6 法人事業税交付金	875,000	875,000	0.0%	1.1%	1.2%
7 地方消費税交付金	3,462,000	3,650,000	△5.2%	4.3%	5.0%
8 環境性能割交付金	50,000	40,000	25.0%	0.1%	0.0%
9 地方特例交付金	762,772	72,000	959.4%	0.9%	0.1%
10 地方交付税	100	100	0.0%	0.0%	0.0%
11 交通安全対策特別交付金	12,500	12,500	0.0%	0.0%	0.0%
12 分担金及び負担金	246,927	345,378	△28.5%	0.3%	0.5%
13 使用料及び手数料	1,494,780	1,482,072	0.9%	1.8%	2.0%
14 国庫支出金	10,564,783	10,602,391	△0.4%	13.0%	14.5%
15 都支出金	9,122,553	8,194,492	11.3%	11.2%	11.2%
16 財産収入	107,782	66,303	62.6%	0.1%	0.1%
17 寄 附 金	51,100	43,100	18.6%	0.1%	0.1%
18 繰 入 金	4,438,435	1,134,261	291.3%	5.4%	1.6%
19 繰 越 金	700,000	700,000	0.0%	0.9%	1.0%
20 諸 収 入	1,028,104	1,086,203	△5.3%	1.3%	1.5%
21 市 債	3,200,000	630,000	407.9%	3.9%	0.9%
計	81,523,000	72,922,000	11.8%	100.0%	100.0%

(2) 歳出

(単位 千円)

款	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	増減率	構成比率	
				令和6年度	令和5年度
1 議 会 費	491,566	472,964	3.9%	0.6%	0.6%
2 総 務 費	12,742,560	9,323,730	36.7%	15.6%	12.8%
3 民 生 費	35,952,019	32,781,901	9.7%	44.1%	44.9%
4 衛 生 費	6,959,092	7,186,726	△3.2%	8.5%	9.9%
5 労 働 費	47,545	49,508	△4.0%	0.1%	0.1%
6 農 業 費	84,769	84,374	0.5%	0.1%	0.1%
7 商 工 費	695,588	659,624	5.5%	0.9%	0.9%
8 土 木 費	6,173,489	6,590,811	△6.3%	7.6%	9.0%
9 消 防 費	2,163,140	2,156,357	0.3%	2.7%	3.0%
10 教 育 費	14,697,516	12,097,292	21.5%	18.0%	16.6%
11 公 債 費	1,279,620	1,377,300	△7.1%	1.6%	1.9%
12 諸支出金	41,548	41,413	0.3%	0.0%	0.1%
13 予 備 費	194,548	100,000	94.5%	0.2%	0.1%
計	81,523,000	72,922,000	11.8%	100.0%	100.0%

(3) 財源別歳入

(単位 千円)

自主財源			依存財源		
		構成比率			
市税	44,529,964	54.7%	地方譲与税	201,000	0.3%
市民税	20,807,494	25.5%	地方揮発油譲与税	47,000	0.1%
固定資産税	19,093,170	23.4%	自動車重量譲与税	138,000	0.2%
軽自動車税	62,100	0.1%	森林環境譲与税	16,000	0.0%
市たばこ税	861,000	1.1%	利子割交付金	64,200	0.1%
事業所税	632,000	0.8%	配当割交付金	337,000	0.4%
都市計画税	3,074,200	3.8%	株式等譲渡所得割交付金	274,000	0.3%
分担金及び負担金	246,927	0.3%	法人事業税交付金	875,000	1.1%
使用料及び手数料	1,494,780	1.8%	地方消費税交付金	3,462,000	4.2%
財産収入	107,782	0.1%	環境性能割交付金	50,000	0.1%
寄附金	51,100	0.0%	地方特例交付金	762,772	0.9%
繰入金	4,438,435	5.4%	地方交付税	100	0.0%
繰越金	700,000	0.9%	交通安全対策特別交付金	12,500	0.0%
諸収入	1,028,104	1.3%	国庫支出金	10,564,783	13.0%
			都支出金	9,122,553	11.2%
			市債	3,200,000	3.9%
計	52,597,092	64.5%	計	28,925,908	35.5%

(4) 性質別歳出

(単位 千円)

区分		令和6年度	構成比率	令和5年度	構成比率
消費的経費	人件費	11,075,353	13.6%	10,661,508	14.6%
	物件費	20,900,621	25.7%	19,434,083	26.7%
	補助費等	9,060,265	11.1%	8,525,609	11.7%
	小計	41,036,239	50.4%	38,621,200	53.0%
	維持補修費	808,032	1.0%	690,961	0.9%
	扶助費	19,848,462	24.3%	18,643,881	25.6%
	貸付金	8,202		11,923	
	投資及び出資金	24,059	0.0%	23,905	0.1%
	積立金	28,256		23,078	
	繰出金	5,834,558	7.2%	5,611,172	7.7%
	公債費	1,279,620	1.6%	1,377,300	1.9%
	投資的経費	12,461,024	15.3%	7,818,580	10.7%
	予備費	194,548	0.2%	100,000	0.1%
	計	81,523,000	100.0%	72,922,000	100.0%

資料9 財務指標等（令和4年度決算）

基準財政需要額	22,200,747千円	
基準財政収入額	33,682,473千円	
標準財政規模	44,663,927千円	
財政力指数	1.484（単年度1.517）	
実質収支比率	8.9%	
公債費負担比率	2.6%	
経常収支比率	81.2%	
健全化判断比率		
実質赤字比率	—%	
連結実質赤字比率	—%	
実質公債費比率	△1.0	
将来負担比率	—%	
積立金現在高		
	令和4年度末 現在高（千円）	令和3年度末 現在高（千円）
財政調整基金	6,009,371	6,008,692
公共施設整備基金	18,143,474	17,247,023
学校施設整備基金	18,081,922	16,645,679
吉祥寺まちづくり基金	4,692,468	4,691,992
公園緑化基金	5,230,455	5,229,677
国際交流平和基金	190,616	269,036
市民たすけ合い基金	312,964	341,927
青少年善行表彰基金	6,849	7,448
高齢者住宅運営基金	526,082	526,082
職員能力開発基金	39,356	41,354
子ども文化・スポーツ ・体験活動基金	47,319	52,218
ふるさと応援基金	20,551	21,120
介護給付費等準備基金	1,213,315	1,133,463
市民生活総合基金	32,000	32,000
計	54,546,742	52,247,711

MEMO

議会要覧 令和6年版(2024年)

発行年月 令和6年7月(第1版)

編集発行 武蔵野市議会事務局
